

消 防 年 報

令 和 3 年 度 版



浦 添 市 消 防 本 部



えだこのまち
URASOE

消防の沿革

年 月 日	摘 要
1950年2月3日 (昭和25年)7月17日	浦添村消防隊を組織する 琉球政府から消防三輪車(ポンプ付)並びに腕用手押しポンプ各1台貸与される
1951年3月7日	琉球政府から消火器(7本)配布される
1954年8月10日 (昭和29年)10月5日	消防三輪車並びに腕用手押しポンプを政府に返納 消防隊支部(各部落19か所)強化の為、消防器具(バケツ、梯子、鳶口)等を配布する
1960年7月26日	琉球政府から消防用ジープ車(ポンプ付)1台譲渡
1962年12月24日	消防組織法改正により浦添村消防隊を浦添村消防団に改称
1963年3月1日 (昭和38年)11月4日	常勤消防団員(1人)配置 水槽付消防ポンプ自動車(1台)購入(いすゞ)
1965年1月14日 (昭和40年)7月20日	軍から消防用タンク自動車(1台)譲渡 常勤消防団員(1人)増員 計2人
1967年4月15日 (昭和42年)6月30日	水槽付半化学消防ポンプ自動車1台購入(トヨタ) 消防庁舎落成 延253.68㎡
1969年2月24日 (昭和44年)8月4日 9月1日 10月20日 12月21日	常勤消防団員(1人)増員、非常勤消防団員27人 常勤消防団員(5人)増員、非常勤消防団員27人 隔日勤務実施 琉球政府から譲渡されたジープ車を払い下げ、役所から国産ジープ車を購入改造 軍から譲渡されたタンク車を払い下げ、中古の国産車を購入改造
1970年7月1日 (昭和45年) 10月1日 2日	市昇格に伴い消防本部・署を設置、常勤消防団員を消防職員に改める 宮城義雄消防長就任(初代消防長)、消防職員11人 消防組織法改正(1970年9月22日立法171号)により消防業務(建築確認同意事務および危険物許認可事務)が警察局から移管される 上記に伴い、予防係に1人増員、消防職員14人、非常勤団員12人
1971年5月1日 (昭和46年)7月12日	那覇電報電話局浦添分局の開局と同時に消防専用電話119番設置 消防職員1人増員、消防長以下18人、非常勤団員12人
1972年3月5日 (昭和47年)6月1日 12月4日 11日	本土復帰 復帰に伴い救急業務が警察本部から市に移管される 消防職員7人増員 計25人(庶務1、予防3、警防14、救急7) 山之内製薬会社から救急自動車(2B型)寄贈 ジープ車を払い下げ、ワゴン車(指令車)を購入
1973年3月5日 (昭和48年)31日 5月21日 6月22日	国庫補助により消防専用無線電話(基地局)、移動用3基設置 消防庁舎増築 52.80㎡(16坪) 消防職員4人増員 計29人(庶務2、予防4、警防15、救急8) 消防職員1人市長事務部局へ出向に伴い1人採用

-総務関係-

年 月 日	摘 要
1973年9月1日	消防職員3人増員 計32人(庶務2、予防4、警防17、救急8)
1974年3月15日 (昭和49年)4月10日 5月7日 6月1日 7月30日	県消防学校開校、第1期救急専科1人派遣 1人退職、補充採用1人、消防長以下32人 県消防学校第1期初任科2人派遣 消防職員7人増員 計39人(庶務2、予防4、警防33) 消防庁舎増築 55.88㎡ (17坪)
1975年1月30日 (昭和50年)2月4日 21日 4月10日 6月16日 7月1日 8月15日	水槽付ポンプ自動車1台購入(国庫補助) 救急自動車(2B型)1台寄贈(日本損害保険協会) 消防専用移動用無線電話増設(国庫補助) 消防職員3人増員、計42人 本部今帰仁消防組合海洋博消防署へ1人派遣 本部今帰仁消防組合海洋博消防署へ2人派遣 消防職員2人増員 計44人
1976年2月1日 (昭和51年)5日	海洋博消防署派遣職員3人帰任 海洋博消防協会から消防機械器具(救助工作車、救助器具等)贈呈
1978年8月1日 (昭和53年)7日 12月26日	消防職員1人休職 臨時職員1人採用、庶務係へ配置(1979年3月31日まで) 指令車購入 トヨタクラウン2000ccセダン
1979年1月6日 (昭和54年)2月28日 5月1日 9月26日 10月27日	人命救助表彰 2人 水槽付ポンプ自動車1台2,500㍲、消防無線2基購入(国庫補助) 臨時職員1人庶務係へ配置(12月15日まで) 水槽付ポンプ自動車1台1,600㍲寄贈(日本損害保険協会) 救急自動車(2B型)1台寄贈(日本消防協会)
1980年1月4日 (昭和55年)7月31日 8月12日 9月1日 11月1日	消防職員3人増員 計47人 消防職員1人退職 臨時職員1人任用し庶務係へ配置(1981年3月31日まで) 消防職員8人増員 計54人 浦添市消防署牧港出張所開所、所長外16人職員配置
1981年2月14日 (昭和56年)3月11日 6月1日 11月19日	38m級はしご付消防ポンプ自動車購入(国庫補助) 消防無線電話装置移動用10W2基購入(国庫補助) 消防機構改革により次長制導入 市長事務部局から消防へ2人異動 計消防長外55人 水難救助用ボート(8人乗)1隻購入
1982年3月15日 (昭和57年)9月16日 12月28日	消防用器具積載車1台、指揮車1台購入(県補助) 無線機1W1基購入(日本消防協会) 小型動力ポンプ付水槽車(10,000㍲)1台購入(国庫補助)
1983年1月6日 (昭和58年)2月28日 5月1日 25日 6月3日	人命救助表彰 2人 無線機1W6基、5W1基、10W2基購入(県補助) 消防職員1人市長事務部局へ出向 計消防長外54人 人命救助表彰 2人 人命救助表彰 3人

年 月 日	摘 要
1983年10月11日 (昭和58年)11月1日	臨時職員1人庶務係へ配置 (1984年3月31日まで) 水道部から消防へ1人異動、消防長以下55人
1984年2月25日 (昭和59年) 28日 4月1日 11月24日 26日	救急指令装置C型 (電子式) 1台購入(国庫補助) 小型動力ポンプ付積載車1台購入(県補助金) 人事異動により市長部局へ1人出向、1人受入 消防ポンプ車 (CD-1型) 購入(国庫補助) 人命救助表彰 1人
1985年1月22日 (昭和60年)4月1日 7月5日	救急車 (2-B型) 購入(県補助) 機構改革により三課制 (総務・予防・警防) 設置 人事異動により市長事務部局へ1人出向、1人受入 人命救助表彰 1人
1986年2月26日 (昭和61年) 28日 11月1日 12月16日 26日	救急車 (2-B型) 購入 (県補助) 人命救助表彰 3人 消防職員4人増員 計59人 プレハブ事務室設置 (予防課) 空気呼吸器8式、消防衣耐熱服6式購入(県補助) 予防鑑識車購入
1987年1月22日 (昭和62年)4月1日 7月22日 9月14日 10月1日	車庫鉄骨及びテント改修工事 消防職員1人増員、計61人 人命救助表彰 6人 幼年消防クラブ結成 消防職員1人増員、計62人
1988年1月14日 (昭和63年)3月25日 31日 4月1日 5月10日 7月20日 12月8日	水槽付ポンプ自動車 (水-II型) 1台、無線機10W1基購入(国庫補助) 無線機1W19基、10W5基購入(県補助) 宮城義雄消防長定年退職 市長事務部局から銘苅敏守消防長就任 機構改革により本部二課制(総務、予防)、消防署設置 人事異動、市長事務部局へ1人出向、2人消防に異動 計63人 消防職員1人退職 計62人 非常勤消防団長に宮城義雄氏任命 初期消火活動協力表彰 1人
1989年2月1日 (平成元年)3月30日 31日 4月1日 5月1日 6月15日 9月1日 27日 12月15日	中部市町村消防相互応援協定廃止 消防団員1人退団 計19人 救急車 (ニッサン2B型) 購入(県補助) 人事異動により公共施設管理公社へ1人出向、5人採用 計66人 消防団員1人入団、計20人 消防庁舎用地の取得について浦添市土地開発公社と覚書締結 指令車購入 (ニッサンセドリック2,000cc) 水槽付ポンプ自動車2,000 ^{cc} 1台寄贈(日本損害保険協会) 空気呼吸器10式、予備ボンベ7本購入(県補助)
1990年1月30日 (平成2年)2月10日 3月1日 22日	水難救助艇 (ジェットスキー) 購入 (財)日本消防協会から消防団へ表彰旗が授与される 初期消火活動協力表彰 5人 救助工作車購入(国庫補助)

—総務関係—

年 月 日	摘 要
1990年4月1日 (平成2年) 7月25日 8月31日 9月1日 30日 12月14日	消防職員4人採用 計70人 機構改革により防火クラブ担当(主査)設置 安全衛生委員会発足 コンプレッサー(救助用)購入 消防団員2人退団 計18人 消防団員2人入団 計20人 消防団員1人退団 計19人 救助用油圧スプレッダー購入(県補助)
1991年3月31日 (平成3年)4月1日 5月1日 15日 31日 7月5日 8月1日 10月24日	消防団員4人退団 計15人 人事異動により水道局へ1人出向 市長事務部局から1人消防へ異動消防職員2人採用 計72人 県消防学校へ研修教官1人派遣(比嘉 克美 消防司令補) 消防副団長の制定 消防団員2人入団 計17人 幼年消防クラブ4団体結成(5月15~24日) 計7団体 消防団員1人退団 計16人 婦人防火クラブ結成(16支部) 消防団員1人入団 計17人 (財)日本消防協会から鼓笛隊セット伝達(第13回幼年消防全国大会)勢理客 保育園幼年消防クラブ
1992年3月2日 (平成4年) 17日 25日 30日 31日 4月1日	初期消火活動協力表彰 4人 消防庁舎用地を取得(面積11,727.68㎡) 広報車(三菱パシエロ2,500ccディーゼル)購入(県補助) 消防庁舎建築工事発注(面積2,608.40㎡) 消防団員3人退団 計14人 消防職員3人採用 計75人 機構改革により消防団担当、救急隊、工作救助隊、水難救助隊設置 消防団員定数条例の改正(26人)
1993年1月5日 (平成5年) 31日 2月1日 19日 3月1日 3日 24日 4月1日 27日 5月1日 6月7日 30日 10月21日	新消防庁舎竣工(浦添市字前田1846番地の5) 消防団員2人退団 計24人 消防団員1人入団 計25人 (財)日本消防協会から優良幼年消防クラブ団体表彰される (母と子の防火全国大会)あいのその保育園幼年消防クラブ 旧庁舎看板降納式及び新庁舎看板掲示式 消防緊急通信指令施設入電式、新消防庁舎業務開始 消防庁長官から優良消防機関として竿頭綬を受賞 ボンベ積載車(三菱キャンターディーゼル)購入(県補助) 消防職員1人定年退職 計74人 人事異動により市長事務部局へ1人出向、市長事務部局から2人消防に異動、銘苅敏守消防長議会事務局へ異動、浦添市土地開発公社から松本秋 松消防長就任、消防職員3人採用 計77人 機構改革により次長制導入 救急隊に救急救命士誕生 消防団員1人入団 計26人 消防本部新庁舎落成式 消防団員1人退団 計25人 (財)日本消防協会から鼓笛隊セット伝達(ハイジ保育園幼年消防クラブ)

年 月 日	摘 要
1993年11月1日 (平成5年) 9日	組織改革により次長制施行、消防長の階級を消防監へ 人命救助活動表彰 2人
1994年3月18日 (平成6年) 25日 31日 4月1日 5日 30日 5月1日 11月1日	沖縄県から優良消防機関として竿頭綬を受賞 緊急人員搬送車(日産シビアン29人乗)購入(県補助) 消防団員1人退団 計24人 人事異動、水道局へ2人出向、市長事務部局から2人消防に異動 消防職員3人採用 計80人 救急救命士養成のため、救急救命東京研修に職員1人派遣 消防団員1人退団 計23人 消防団員1人入団 計24人 消防職員1人勸奨退職 計79人
1995年1月1日 (平成7年) 3月6日 31日 4月1日 8月1日 9月1日 10月1日 11月9日	消防団員2人入団 計26人 広報車(三菱パシエロ2,500ccディーゼル)購入(県補助) 牧港出張所増改築(158.75㎡) 消防団員2人退団 計24人 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 消防職員2人採用(救急救命士2人) 計82人 消防学校へ研修教官1人派遣(仲原 勇 消防司令補) 消防団員2人入団 計26人 広報車(日産ADバン)1台寄贈(財日本消防協会) 救急救命士養成のため、救急救命九州研修所に職員1人派遣 内間、勢理客狭隘地区防災訓練実施
1996年1月9日 (平成8年) 2月8日 3月11日 14日 22日 28日 31日 4月1日 10月14日 17日	人命救助活動表彰 2人 水槽付ポンプ自動車(水-II型)購入(国庫補助) 化学消防自動車(IV型)購入(国庫補助) 沖縄県から優良消防機関として表彰旗を受賞 消防用短波無線電話機9基購入(県補助) 高規格救急車(トヨタ2B型)1台寄贈(日本損害保険協会) 消防本部庁舎通信室増改築(59.55㎡) 消防職員2人勸奨退職 計80人 消防団員2人退団 計24人 人事異動により市長事務部局へ1人出向、市長事務部局から1人消防に異動、消防職員4人採用 計84人 救急救命士養成のため、救急救命九州研修所に職員1人派遣 勢理客、内間、仲西の各自治会にホース格納箱を設置
1997年3月6日 (平成9年) 31日 4月1日 5月1日 6月1日 10月23日 12月15日 19日	小型ユニック付資機材積載車購入(県補助) 消防団員1人退団 計23人 松本秋松消防長他1人勸奨退職 浦添商工会議所から赤嶺洋海消防長就任 消防職員2人採用 計85 消防団員1人入団 計24人 消防団員1人入団 計25人 宮城、牧港、屋富祖の各自治体に消火器格納箱を設置 泉小公園・美術館入口に耐震防火水槽2基設置(国庫補助) 水難救助車購入(いすゞ6t 4,500cc)

年 月 日	摘 要
1998年2月28日 (平成10年)3月1日 11日 31日 4月1日 10月6日 11月5日	消防団員1人退団 計24人 消防団員2人入団 計26人 高規格救急自動車(2B高規格トヨタ 3,400cc)購入(国庫補助) 赤嶺洋海消防長勸奨退職 浦添市土地開発公社から外間宏消防長就任 人事異動により市長事務部局へ1人出向 市長事務部局から1人消防に異動、消防職員4人採用 計89人 救急救命士業務運用開始式 前田、伊祖、経塚、小湾の各自治体に消火器格納箱を設置 神森小学校・港川小学校に防火水槽2基設置(国庫補助)
1999年2月19日 (平成11年)25日 3月30日 31日 4月1日 8月31日 9月1日 20日 11月1日 12月3日 6日 13日 31日	水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型)購入(国庫補助) 鑑識車購入(県補助) 浦添市消防署内間出張所着工(面積926.48㎡) 消防職員1人勸奨退職 次長制廃止 消防団員1人退団 計25人 人事異動により市長事務部局へ2人出向、市長事務部局から1人消防に異動、消防職員7人採用 計94人 消防団員1人退団 計24人 消防団員1人入団 計25人 浦添小学校・浦城小学校に防火水槽2基設置(国庫補助) 消防団員1人入団 計26人 消防職員1人勸奨退職 救命ゴムボート(てだこ2号)購入 浦添市消防署内間出張所竣工 消防団員1人退団 計25人
2000年1月14日 (平成12年)2月9日 18日 25日 3月31日 4月1日 7月4日 13日 19～24日 10月30日	浦添市消防署内間出張所開所、所長外19人職員配置 高規格救急自動車購入(防衛施設庁補助) 水槽付ポンプ自動車(水Ⅱ型)購入(国庫補助) 指揮車購入(県補助) 消防職員1人勸奨退職 消防職員2人採用 計94人 九州・沖縄サミット警備に備え陽圧型化学防護服6着購入 事務連絡車購入 九州・沖縄サミット消防特別警戒実施 ポンプ隊(2隊×5人)、救急隊(2隊×3人)、予防警戒員2人 計18人派遣 浦西団地内、内間西公園先市道に耐震防火水槽2基設置(国庫補助)
2001年2月2日 (平成13年)16日 3月31日 4月1日 20日 21日 6月1日 10月1日 11月3日	積載車購入(県補助) 小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)購入(国庫補助) 消防団員1人退団 計24人 消防職員3人採用 計97人 外間宏消防長 退職 市長事務部局から宮里親一消防長就任 消防団員1人採用 計25人 消防団員1人採用 計26人 宮城義雄消防団長 勲五等瑞寶章受賞

年 月 日	摘 要
2002年2月14日 (平成14年)3月20日 31日 4月1日 8月23日 11月30日	はしご付消防自動車(30m級)購入(国庫補助) 資機材搬送車購入(県補助) 宮城義雄消防団長 退団 消防団員1人退団 計24人 消防職員2人採用 計99人 當間慶行消防団長就任 第31回全国消防救助技術大会へ職員派遣(名古屋市) 浦添市幼年・婦人防火大会実施
2003年1月7日 (平成15年)2月20日 3月31日 4月1日 8日 4月30日 5月1日 21日 23日 6月24日 8月18日 26日 9月18日 22日 10月28日 11月17日 12月6日	消防訓練塔落成式 水槽付ポンプ自動車(水Ⅱ型)購入(国庫補助) 消防職員1人勸奨退職 消防団員3人退団 計21人 消防職員2人採用 計99人 消防学校教官派遣(島袋 勉 消防司令補) 消防団員5人入団 計26人 救急救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣 消防職員1人勸奨退職 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 浦添市婦人防火クラブ総会 第27回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 中部消防長会水難救助訓練 高規格救急自動車購入(防衛庁補助) 幼年消防クラブ結成式 消防団員1人退団 計25人 救急救命士免許取得(17人目) 幼年消防クラブ写生大会 消火栓5基増設 消防団員1人退団 計24人 久米島町女性防火クラブ・浦添市婦人防火クラブ交流会(久米島)
2004年1月6日 (平成16年)16日 2月20日 3月22日 25日 3月31日 4月1日 6日 5月18日 25日 6月4日 7日 12月6日 31日	消防出初式 消防団員1人退団 計23人 中部地区支部消防総合演習 防火衣25着購入(県補助) 浦添市水難救助艇購入(SACO関係補助) 消防職員1人定年退職 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 救急救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣 浦添市婦人防火クラブ総会 第28回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 第28回沖縄県消防救助技術指導会(水上の部) 中部消防長会水難救助訓練 救急救命士免許取得(18人目) 消防職員1人勸奨退職
2005年1月6日 (平成17年)2月18日 3月18日	消防出初式 中部地区消防総合訓練(結の街) 防火衣45着購入(県補助)

—総務関係—

年 月 日	摘 要
2005年4月1日 (平成17年)	宮里親一消防長市長事務部局へ異動 市長事務部局から翁長盛正消防長就任 消防職員1人市長部局へ出向(防災担当)
6日	消防職員3人採用 初の女性消防士採用(2人) 計99人 救急救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣
4月15日	消防団員1人入団 計24人
5月9日	消火栓増設7基
29日	婦人防火クラブ総会
31日	第29回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部)
6月30日	當間慶行消防団長退団
7月1日	親富祖正市消防団長就任 消防団員1人入団 計25人
9月9日	自動体外式除細動器(AED)本庁他5公共施設に設置
2006年1月5日 (平成18年)	消防出初式
2月18日	消火栓増設2基
3月20日	現場指揮車(25号)購入(県補助)
31日	消防職員1人定年退職、5人勸奨退職 消防団員2人退団 計23人
4月1日	消防職員2人採用、3人市長部局より帰任、計98人 消防学校教官派遣(名護 晃 消防司令補) 消防団員1人入団 計24人
5月1日	消防団員2人入団 計26人
15日	浦添市婦人防火クラブ総会
6月2日	第30回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部)
30日	消防団員2人退団 計24人
9月30日	消防団員2人退団 計22人
12月1日	消防団員1人入団 計23人
2007年1月7日 (平成19年)	消防出初式
3月12日	広報車2号購入(県補助)
22日	消火栓増設23基
31日	翁長盛正消防長定年退職、消防職員3人定年退職、1人勸奨退職 消防団員1人退団 計22人
4月1日	水道局から松堂哲夫消防長就任、消防職員4人採用、人事異動により市長事務部局より1人、教育委員会より1人異動 計97人
5月1日	消防団員3人入団 計25人
15日	浦添市婦人防火クラブ総会
6月1日	第31回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部)
7月1日	消防団員1人入団 計26人
10月19日	人命救助活動表彰 7人
2008年1月7日 (平成20年)	消防出初式
28日	エアーテント購入(県補助)
3月24日	AED5台購入(防衛省補助)
31日	消防職員2人定年退職、1人勸奨退職、消防団員3人退団 計23人 消防職員3人採用 計97人
4月1日	消防団員定数条例の改正(38名へ)、消防団員2人入団 計25人 消防学校教官派遣(小澤 剛 消防司令補)

年 月 日	摘 要
2008年5月15日 (平成20年) 23日 6月12日 26日 7月1日 8月30日 10月31日 11月16日 12月1日 16日	浦添市婦人防火クラブ総会 第32回沖縄県消防救助技術指導会（陸上の部） あおい保育園幼年消防クラブ加入 てだこ4号（ジェットスキー）購入（単費） 消防団員4人入団 計29人 初期消火活動協力及び人命救助活動表彰 5人 消防団員1人退団 計28人 第1回てだこキッズファイヤーフェスタ 消防団員1人入団 計29人 人命救助活動表彰 1団体
2009年1月6日 (平成21年) 3月3日 31日 4月1日 5月1日 26日 6月3日 7月1日 8月1日 9月1日 11月30日	消防出初式 緊急人員搬送車（8号）購入（県補助） 松堂哲夫消防長定年退職、消防職員3人定年退職、1人勸奨退職 社会福祉協議会から西原忍消防長就任、消防職員3人採用 計96人 消防団員1人入団 計30人 消防団員2人入団 計32人 消防団員1人退団 計31人 第33回沖縄県消防救助技術指導会（陸上の部） 消防団員3人入団 計34人 消防団員1人入団 計35人 消防職員1人沖縄県消防広域化等研究協議会準備事務局へ出向 消防団員1人退団 計34人
2010年1月5日 (平成22年) 3月1日 31日 4月1日 5月16日 6月6日 7月31日 8月15日 9月30日 10月31日 11月9日 12月31日	消防出初式 消防緊急通信指令システム運用開始式（新型指令台機器導入） 春季全国火災予防運動 消防職員2人定年退職 消防団員1人退団 計33人 消防職員2人採用 計96人 消防団員4人入団 計37人 消防団員1人退団 計36人 危険物安全週間 消防団員1人退団 計35人 第3回てだこキッズファイヤーフェスタ 消防団員1人退団 計34人 消防団員1人退団 計33人 秋季全国火災予防運動（婦人防火クラブ防火パンフレット配布） 消防団員1人退団 計32人
2011年1月5日 (平成23年) 2月28日 3月1日 7日 18日 24日	消防出初式 第19回中部地区消防総合訓練 春季全国火災予防運動 幼年消防クラブ員消防体験 高規格救急自動車（救6）購入（国補助） 鑑識車（15号）購入（県補助）

—総務関係—

年 月 日	摘 要
2011年3月31日 (平成23年)	消防職員4人定年退職、3人勸奨退職 消防団員4人退団 計28人 人事異動により市長事務部局より1人消防へ異動し、デジタル無線準備事務局へ出向
4月1日	人事異動により市長部局へ1名異動 消防職員6人採用 計95人 婦人防火クラブ定期総会
25日	消防団員3人入団 計31人 住宅用火災警報器普及啓発活動及び東日本大震災に伴う義援金募金活動 (婦人防火クラブ)
5月25日	消防団員1人入団 計32人 沖縄県消防通信指令施設運営協議会設立
6月6日	危険物安全週間 消防団員1人入団 計33人 第4回てだこキッズファイヤーフェスタ
7月27日	消防団員1人退団 計32人 消防団員3人入団 計35人 秋季全国火災予防運動
2012年1月1日 (平成24年)	消防団員2人入団、1人退団 計36人
5日	消防出初式
2月1日	消防団員2人入団 計38人
28日	消防団員1人退団 計37人
29日	消防用広報車(1号)購入(県補助)
3月1日	春季全国火災予防運動
5日	幼年消防クラブ員消防士体験
27日	消防団員定数条例改正(50人以内)
31日	西原忍消防長定年退職
4月1日	市長事務部局から屋宜克信消防長就任 デジタル無線準備事務局への出向職員帰任 消防職員3人採用 計97人 消防団員1人入団 計38人
28日	女性防火クラブ定期総会
30日	消防団員1人退団 計37人
5月1日	消防団員1人入団 計38人
6月6日	危険物安全週間
7月2日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会退会届提出
8月12日	第5回てだこキッズファイヤーフェスタ
10月1日	消防団員3人入団 計41人
11月1日	消防団員4人入団 計45人
11月9日	秋季全国火災予防運動
12月1日	消防団員1人入団 計46人
2013年1月1日 (平成25年)	消防団員1人入団 計47人
1月7日	消防出初式
2月1日	コミュニティー助成事業 視聴覚機器一式購入
2月28日	空気呼吸器 12式購入(県補助)
3月1日	春季全国火災予防運動 消防団員2人入団 計49人
3月4日	幼年消防クラブ消防士体験
3月25日	消防救急デジタル無線(共通波)設置(総務省補助)
3月31日	消防団員10人退団 計39人 屋宜克信消防長定年退職

年 月 日	摘 要
2013年4月1日 (平成25年) 4月2日 4月27日 6月2日 6月28日 7月21日 11月9日	仲原勇署長消防長就任 人事異動により市長部局へ2名異動 人事異動により市長部局から消防に1名異動 消防職員1人採用 計96名 救急救命士養成東京研修所派遣1名 女性防火クラブ定期総会 危険物安全週間 消防職員1名退職 (計95名) 第6回てだこキッズファイヤーフェスタ 秋季全国火災予防運動
2014年1月7日 (平成26年) 2月25日 3月1日 3月27日 3月31日 4月1日 4月26日 6月8日 9月8日 11月1日 11月2日 11月9日 12月1日	消防出初式 空気呼吸器 20式購入 (県補助) 春季全国火災予防運動 救助工作車購入 (防衛省補助) 消防職員2名退職 (内1名勸奨退職) 消防団員5名退団 計38名 消防職員3名採用 計96名 女性防火クラブ定期総会 危険物安全週間 消防団員5名入団 計43名 消防団員2名入団 計45名 第7回てだこキッズファイヤーフェスタ 秋季全国火災予防運動 消防団員3名入団 計48名
2015年1月6日 (平成27年) 1月13日 3月1日 3月2日 3月5日 3月27日 3月31日 4月1日 4月25日 5月1日 6月7日 6月30日 9月30日 11月9日 12月13日	消防出初式 救急1号車購入 (防衛省再編交付金) 春季全国火災予防運動 甲種防火管理新規講習 受講者14名 広報車 (石油貯蔵施設立地対策等補助金) 消防・救急デジタル無線 (活動波) 設置 (総務省補助) 仲原勇消防長定年退職 (職員3名退職) 消防団員1名退団 計47名 前里耕一消防長就任 消防本部情報指令課新設 (4係13名) 消防職員4名採用 計97名 市長部局総務部防災危機管理室に1名出向 消防団員1名入団 計48名 女性防火クラブ定期総会 消防団員2名入団 計50名 危険物安全週間 消防団員1名退団 計49名 消防団員1名退団 計48名 秋季全国火災予防運動 第8回てだこキッズファイヤーフェスタ (浦添市役所 市民広場)

－総務関係－

年 月 日	摘 要
2016年1月5日 (平成28年)	消防出初式 消防団員1名退団 計47名
1月31日	春季全国火災予防運動
3月1日	広報車購入(石油貯蔵施設立地対策等補助金)
3月22日	水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛省再編交付金)
3月29日	消防職員1名退職
3月31日	消防団員4名退団 計43名
4月1日	消防職員2名採用 市長部局より1名帰任し、市長部局健康部こども健康課に1名出向 計97名
4月30日	消防団員1名退団 計42名
6月5日	危険物安全週間
6月30日	甲種防火管理新規講習 受講者35名
9月25日	第9回でだこキッズファイヤーフェスタ(サンエー経塚シティ)
10月5日	新消防訓練塔落成(沖縄モノレール延伸に伴う補償移設)
10月29日	甲種防火管理新規講習 受講者18名
10月31日	消防団員1名退団 計41名
11月9日	秋季全国火災予防運動
12月16日	高規格救急自動車購入(防衛省再編交付金補助)
12月31日	消防団員1名退団 計40名
2017年1月5日 (平成29年)	消防出初式 消防団員1名入団 計41名
1月20日	第25回中部地区消防総合訓練
2月2日	甲種防火管理新規講習 受講者23名
3月1日	春季全国火災予防運動
3月13日	消防庁舎E V塔完成
3月22日	広報車(石油貯蔵施設立地対策等補助金)
3月29日	水槽付消防ポンプ車購入(防衛省再編交付金)
3月31日	前里耕一消防長定年退職(消防職員1名退職) 親富祖正一消防団長退団、消防団員2名退団 計38名 災害等対応多目的車購入(防衛省再編交付金)
4月1日	市長事務部局から下地安広消防長就任 消防職員2名採用 計98名 又吉正信消防団長就任
4月21日	女性防火クラブ定期総会
4月30日	消防団員1名退団 計37名
5月26日	第41回沖縄県消防救助技術指導会
6月4日	危険物安全週間
6月29日	甲種防火管理新規講習 受講者41名
6月30日	第46回九州地区消防救助技術指導会(沖縄県開催)
7月1日	消防団員1名入団 計38名
8月14日	予防技術資格者認定式 認定者7名
9月5日	幼年消防クラブ育成事業ミニ防火衣セット購入(コミュニティ助成事業)
9月24日	第10回でだこキッズファイヤーフェスタ(浦添市消防本部)
11月1日	消防団員1名入団 計39名
11月9日	秋季全国火災予防運動
11月15日	女性防火クラブ育成事業消火体験装置購入(コミュニティ助成事業)
11月18日	甲種防火管理新規講習 受講者31名
12月16日	高規格救急自動車購入(防衛省再編交付金補助)

年 月 日	摘 要
<p>2018年1月5日 (平成30年)</p> <p>2月1日</p> <p>2月28日</p> <p>3月1日</p> <p>3月4日</p> <p>3月29日</p> <p>3月30日</p> <p>3月31日</p> <p>4月1日</p> <p>4月30日</p> <p>5月25日</p> <p>5月30日</p> <p>6月1日</p> <p>6月7日</p> <p>6月30日</p> <p>7月1日</p> <p>8月31日</p> <p>9月9日</p> <p>9月26日</p> <p>10月31日</p> <p>11月9日</p> <p>11月13日</p>	<p>消防出初式</p> <p>甲種防火管理新規講習 受講者43名</p> <p>消防団員1名退団 計38名</p> <p>春季全国火災予防運動</p> <p>平成29年度住宅防火・防災推進シンポジウム（浦添市開催）</p> <p>特殊災害対応資機材搬送車購入（防衛省再編交付金）</p> <p>水難救助資機材搬送車及び救助艇購入（防衛省再編交付金）</p> <p>下地安広消防長定年退職、消防職員3名退職（内1名勸奨退職）</p> <p>消防団員2名退団 計36名</p> <p>市長事務部局から嘉味田朝消防長就任</p> <p>消防職員3名採用、市長部局より1名帰任 計99名</p> <p>消防団員1名入団 計37名</p> <p>消防団員1名退団 計36名</p> <p>第42回沖縄県消防救助技術指導会</p> <p>消防職員1名退職 計98名</p> <p>消防団員1名入団 計37名</p> <p>平成30年度中部消防長会水難救助訓練（浦添市開催）</p> <p>消防団員1名退団 計36名</p> <p>消防団員1名入団 計37名</p> <p>消防団員1名退団 計36名</p> <p>第11回てだこキッズファーストファイヤーフェスタ（パークレーズコート）</p> <p>平成30年度中部消防長会消防活動事例検討会（浦添市開催）</p> <p>消防団員1名退団 計35名</p> <p>秋季全国火災予防運動</p> <p>幼年消防クラブ消防士体験</p>
<p>2019年1月1日 (平成31年)</p> <p>1月8日</p> <p>1月31日</p> <p>2月2日</p> <p>2月18日</p> <p>3月1日</p> <p>3月1日</p> <p>3月20日</p> <p>3月31日</p> <p>4月1日</p> <p>2019年5月1日 (令和元年)</p> <p>6月2日</p> <p>7月2日</p> <p>8月19日</p> <p>9月30日</p> <p>10月26日</p> <p>11月9日</p> <p>11月12日</p> <p>11月24日</p>	<p>消防団員2名入団 計37名</p> <p>消防出初式</p> <p>消防団員2名退団 計35名</p> <p>第25回中部地区消防総合訓練</p> <p>救急資器材購入（石油貯蔵施設設立地対策等補助金）</p> <p>甲種防火管理新規講習 受講者41名</p> <p>春季全国火災予防運動</p> <p>防火衣等購入（防衛庁再編交付金）</p> <p>消防団員2名退団 計33名</p> <p>消防職員2名採用 計100名</p> <p>消防団員1名入団 計34名</p> <p>元号改正（令和元年）</p> <p>消防団員1名入団 計35名</p> <p>危険物安全週間</p> <p>甲種防火管理新規講習 受講者42名</p> <p>女性防火クラブ育成事業消火体験装置購入（コミュニティ助成事業）</p> <p>水難救助資機材購入（石油貯蔵施設設立地対策等補助金）</p> <p>甲種防火管理新規講習 受講者41名</p> <p>秋季全国火災予防運動</p> <p>幼年消防クラブ消防士体験</p> <p>浦添市市制施行50周年事業 第12回てだこキッズファーストファイヤーフェスタ（サンエー浦添西海岸PARCO CITY）</p>

-総務関係-

年 月 日	摘 要
2020年1月8日 (令和2年)1月10日 2月4日 2月21日 3月1日 3月30日 3月31日 4月1日 6月7日 11月1日 11月9日 11月30日 12月21日	消防出初式 高規格救急自動車購入 (防衛省再編交付金) 甲種防火管理新規講習 受講者46名 防火衣等購入事業 (防衛庁再編交付金) 春季全国火災予防運動 消防団員1名入団 計36名 化学消防ポンプ自動車購入 (防衛省再編交付金) 消防職員2名定年退職 消防団員4名退団 計32名 消防職員2名採用、再任用職員2名任用 計102名 消防団員2名入団 計34名 市内保育施設 (9施設) 幼年消防クラブ加入 (全24施設) 危険物安全週間 市長事務部局から石原正常消防長就任 秋季全国火災予防運動 サーマルカメラ購入 (新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金) 積載車購入 (石油貯蔵施設立地対策等補助金)
2021年2月8日 (令和3年)2月15日 3月1日 3月18日 3月25日 3月30日 3月31日 4月1日 6月6日 6月15日	防火衣等購入 (防衛庁再編交付金) はしご付消防ポンプ自動車購入 (特定防衛施設周辺整備調整交付金基金) 春季全国火災予防運動 搬送用アイソレータ購入 (緊急消防援助隊設備整備費補助金) 救急車積載資器材一式購入 (新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金) 感染防止衣等購入 (新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金) 消防団員2名退団 計32名 消防団員2名入団 計34名 危険物安全週間 消防職員1名普通退職

消 防 庁 舎 概 要

(浦添市消防本部・署)

位 置	沖縄県浦添市前田二丁目14番1号
工 期	着工 平成4年3月31日 竣工 平成5年1月5日
敷 地 面 積	11,316.47㎡
延 べ 面 積	2,708.91㎡ (1階 1,236.05㎡ 2階 780㎡ 3階 653.20㎡) (1階女子仮眠室 39.66㎡)
構 造	鉄筋コンクリート3階建て
訓 練 塔 主 塔	191.98㎡ (コンクリート5階造)
副 塔	475.65㎡ (コンクリート3階造)
補 助 塔	124.47㎡ (コンクリート3階造)

※消防訓練塔：沖縄都市モノレール浦添市延伸事業において移設（平成28年10月5日落成）

(浦添市消防署牧港出張所)

位 置	沖縄県浦添市牧港五丁目4番12号
工 期	着工 昭和55年2月29日 竣工 昭和55年10月5日
敷 地 面 積	1,573.96㎡
延 べ 面 積	670.74㎡ (1階 359.14㎡ 2階280.85) (塔屋階 30.75㎡)
構 造	鉄筋コンクリート2階建て
訓 練 塔	鉄筋コンクリート造 (床面積17.50㎡ 高さ15m) 施設老朽のため平成23年2月に解体工事で撤去

(浦添市消防署内間出張所)

位 置	沖縄県浦添市内間三丁目18番7号
工 期	着工 平成11年3月30日 竣工 平成11年12月13日
敷 地 面 積	1,695.00㎡
延 べ 面 積	926.48㎡ (1階 590.10㎡ 2階 336.38㎡)
構 造	鉄筋コンクリート2階建て

各課、署の事務分掌

消防総務課（総務係・警防係・救急救助係）

- (1) 消防職員の任免、配置、懲戒その他身分に関する事。
- (2) 消防職員の服務に関する事。
- (3) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (4) 渉外事務に関する事。
- (5) 文書の收受及び発送並びに整理保存に関する事。
- (6) 公印の管理に関する事。
- (7) 消防職員の保健に関する事。
- (8) 消防庁舎の維持管理に関する事。
- (9) 消防統計及び編集に関する事。
- (10) 予算調整及び経理に関する事。
- (11) 消防職員の給与に関する事。
- (12) 消防職員の福利厚生に関する事。
- (13) 消防職員及び消防団員の公務災害補償に関する事。
- (14) 消防職員の服制に関する事。
- (15) 消防団の事務に関する事。
- (16) 表彰に関する事。
- (17) 補助金に関する事。
- (18) 消防職員の安全管理に関する事。
- (19) 消防施設等の整備に関する事。
- (20) 物品購入及び修繕に関する事。
- (21) 風水、火災その他災害の警戒防御に関する事。
- (22) 警防計画及び警防対策に関する事。
- (23) 消防通信機器の整備保全に関する事。
- (24) 消防自動車及び機械器具の整備保全に関する事。
- (25) 消防業務の総括に関する事。
- (26) 消防水利施設の設置計画及び対策に関する事。
- (27) 各種講習会の計画に関する事。
- (28) 消防自動車の登録及び車検に関する事。
- (29) 消防相互応援協定に関する事。
- (30) 救急業務に関する事。
- (31) 救急業務の講習、計画及び実施指導に関する事。
- (32) 救急統計に関する事。
- (33) 浦添市火災予防条例(昭和54年条例第1号。以下「予防条例」という。)第45条に基づく届出の受理に関する事。
- (34) 警防及び救急に関する事。
- (35) 他の課に属さない事務に関する事。

予防課（予防係・指導係）

- (1) 防火対象物の防火管理に関する事。
- (2) 防火対象物の予防査察に関する事。
- (3) 建築物の同意事務に関する事。
- (4) 消防用設備等、維持管理の指導及び規制に関する事。

- (5) 消防用設備等の着工、設置及び完成検査に関する事。
- (6) 消防用設備等の点検報告の事務処理に関する事。
- (7) 予防条例に基づく諸届出の受理及び規制に関する事。(条例第45条は除く。)
- (8) 火災原因及び損害の調査に関する事。
- (9) 火災現場保存に関する事。
- (10) 災害による諸証明の発行に関する事。
- (11) 火災予防の指導及び広報に関する事。
- (12) 防火管理者の選任及び指導に関する事。
- (13) 防火クラブ等の指導育成に関する事。
- (14) 危険物施設等の許可、認可及び承認に関する事。
- (15) 危険物施設等の火災予防査察に関する事。
- (16) 準危険物及び特殊可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。
- (17) 水素ガスを充填する気球の設置に関する事。
- (18) 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。
- (19) 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。
- (20) 予防条例の危険物等の指導取締りに関する事。
- (21) 火薬類の消費等の規制に関する事。
- (22) その他危険物等の火災予防に関する事。

情報指令課

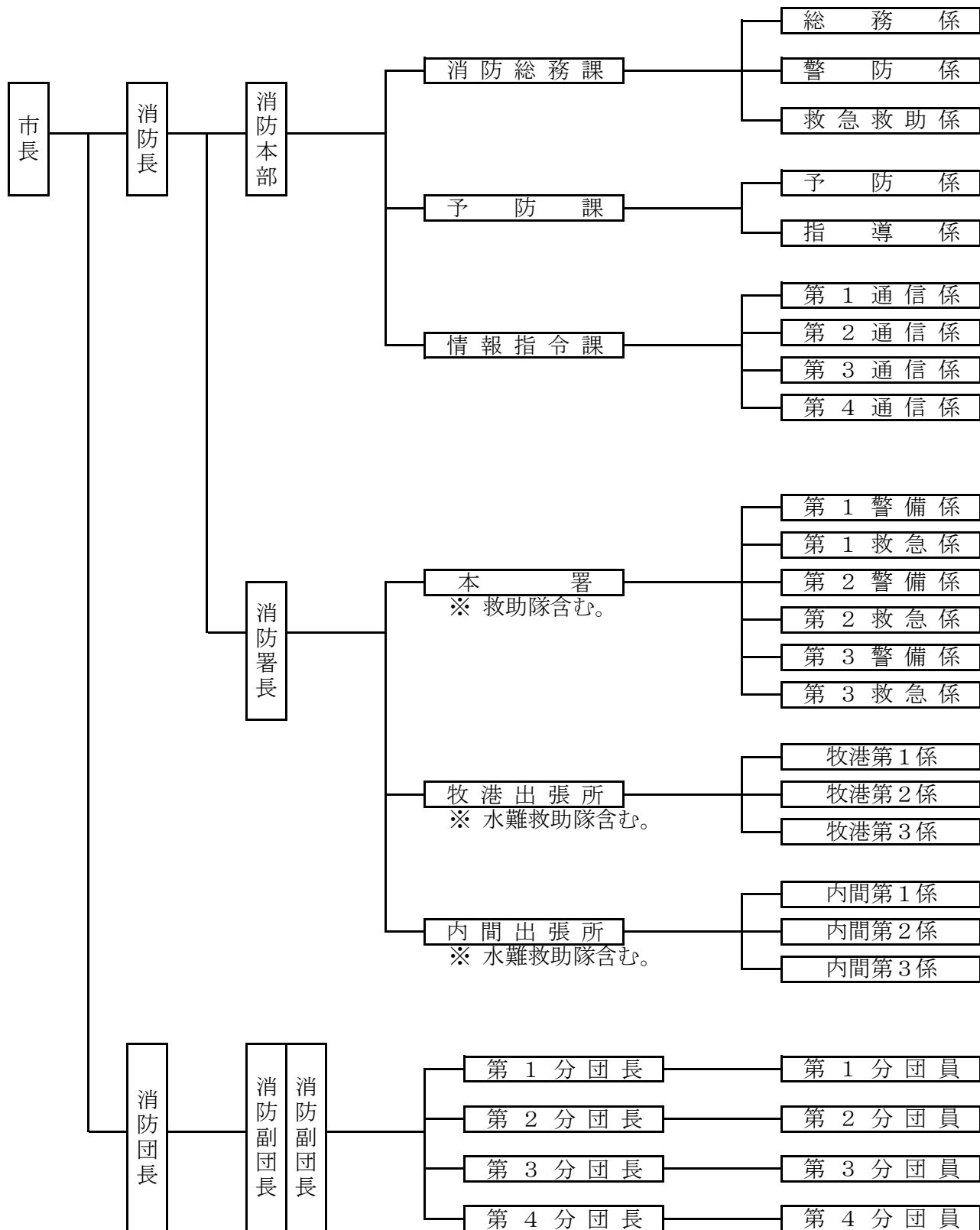
- (1) 水火災、救急、救助その他災害の受報及び出動指令に関する事。
- (2) 消防通信の運用に関する事。
- (3) 無線操作等の点検に関する事。
- (4) 消防通信業務の情報収集及び統計に関する事。
- (5) 消防技術及び通信技術の向上に必要な訓練及び研修に関する事。
- (6) 一般応対受付業務に関する事。
- (7) その他消防通信業務に関する事。

消防署 (各警備係・救急係・通信係)

- (1) 風水、火災その他の災害等の警戒防衛に関する事。
- (2) 水火災、救急、救助その他災害の受報及び出動指令に関する事。
- (3) 水火災、救急及び救助業務の実施に関する事。
- (4) 消防特別警戒の実施に関する事。
- (5) 消防技術及び教養訓練実施に関する事。
- (6) 防火対象物及び消防対象物の査察実施に関する事。
- (7) 消防水利の調査及び点検整備に関する事。
- (8) 消防機械器具、資器材等の点検及び運用に関する事。
- (9) 各種火入れ及び道路工事の事務処理に関する事。
- (10) 自衛消防の訓練指導に関する事。
- (11) 消防団員の訓練指導に関する事。
- (12) 署員の出張及び時間外勤務等に関する事。
- (13) 署員の事務引継ぎに関する事。
- (14) 署員の諸会議に関する事。
- (15) その他警備に関する事。

令和3年浦添市消防本部組織図

令和3年4月1日



職員の勤務体制

浦添市消防本部の勤務体制は、「毎日勤務」と「交代制勤務」の2つに分けることができ、それぞれ下記のような人員構成となっています。

令和3年4月1日現在(単位:人)

勤務体制別 課署所名		合 計	消 防 吏 員				その他職員
			毎日勤務	交代制勤務 (3部制)	交代制勤務 (4班2シフト制)	毎日勤務 (再任用) 短時間	毎日勤務
合 計		102	18	69	12	2	1
消 防 本 部	消 防 長	1	1				
	消防総務課	9	7			1	1
	予 防 課	8	7			1	
	情報指令課	13	1		12		
消 防 署	本 署	29	2	27			
	牧港出張所	21		21			
	内間出張所	21		21			

1.毎日勤務

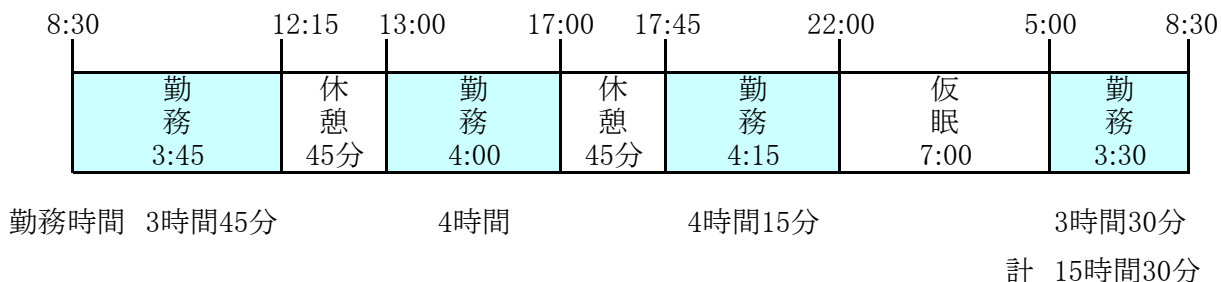
毎日勤務は、8:30から17:00までの、一般的な勤務体制です。正規の勤務時間は1日7時間45分で、1週間の勤務時間は38時間45分となっています。

1日の勤務時間は下記のとおりです。

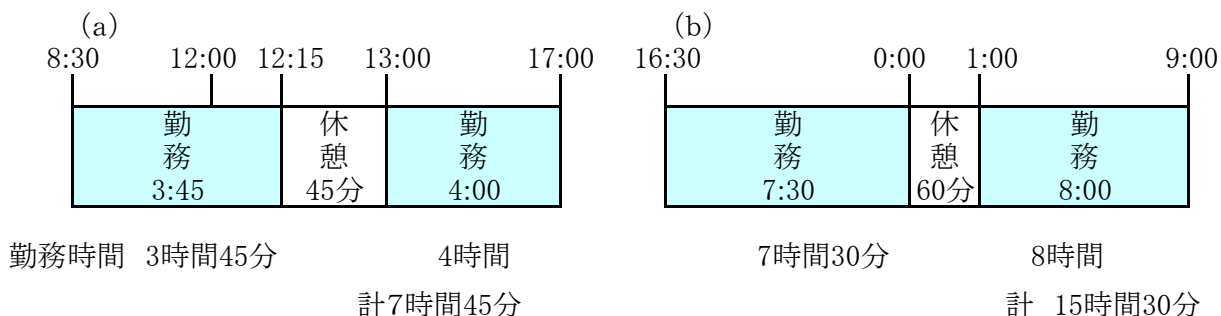
8:30	12:15	13:00	17:00
勤	休	勤	
務	憩	務	
3:45分	45分	4:00	
勤務時間	3時間45分	4時間	計7時間45分

2.交代勤務制

① 交代勤務制は8:30から、翌日の8:30までの24時間勤務(1当務)で、3隊による3部制をとっています。正規の勤務時間は1当務24時間の内15時間30分で、その他の時は、休憩・仮眠時間が割り振られています。1当務の勤務時間は下記のとおりです。



② 4班2シフト制は8:30から17:00、16:30～翌日の9:00までの勤務で、4班による2シフト制をとっています。正規の勤務時間は日勤7時間45分(a)、夜勤15時間30分(b)です。



3.勤務サイクル

毎日勤務の勤務サイクルは、月曜日から金曜日までの週5日勤務で、土・日休みの週休2日制をとっています。交代制勤務は以下①②のとおりです。

① 職員を3部に分け、3週間を1サイクルとして当番・非番・週休のローテーションを繰り返す、3週間を平均して1週間当たり38時間45分の勤務時間としています。

※3部制ローテーションの例

日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
○ × □ ○ × □ ○	× □ ○ × □ ○ ×	□ ○ × □ ○ × ▲
勤務時間 46時間30分	31時間	38時間45分
計 116時間15分		

② 4班2シフト制は4週間に日勤6回(46時間30分)、夜勤7回(108時間30分)を平均して、1週間当たり38時間45分の勤務時間としています。

※4班2シフトの例

日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
▲ ● × □ ▲ ● ×	□ ▲ ● × □ ▲ ●	× □ ▲ ● × □ ▲	● × □ □ ● × □
勤務時間			

○は当務、●は夜勤、×は非番、□は週休、▲は日勤日

歴代消防隊長 ・ 団長

-総務関係-
令和3年4月1日

歴代	職名	氏名	就任年月日	備考
初代	消防隊長	親富祖 政吉	昭和25年2月3日	非常勤
初代	消防団長	西原 清助	昭和33年7月1日	非常勤
二代	消防団長	宮城 義雄	昭和41年7月20日	常勤
三代	消防団長	宮城 義雄	昭和63年7月20日	非常勤
四代	消防団長	當間 慶行	平成14年4月1日	非常勤
五代	消防団長	親富祖 正市	平成17年7月1日	非常勤
六代	消防団長	又吉 正信	平成29年4月1日	非常勤

歴代消防長

令和3年4月1日

歴代	職名	氏名	就任年月日	備考
初代	消防長	宮城 義雄	昭和45年7月1日	消防団長兼務
二代	消防長	銘 苺 敏守	昭和63年4月1日	
三代	消防長	松本 秋松	平成5年4月1日	
四代	消防長	赤嶺 洋海	平成9年4月1日	
五代	消防長	外間 宏	平成10年4月1日	
六代	消防長	宮里 親一	平成13年4月21日	
七代	消防長	翁長 盛正	平成17年4月1日	
八代	消防長	松堂 哲夫	平成19年4月1日	
九代	消防長	西原 忍	平成21年4月1日	
十代	消防長	屋宜 克信	平成24年4月1日	
十一代	消防長	仲原 勇	平成25年4月1日	
十二代	消防長	前里 耕一	平成27年4月1日	
十三代	消防長	下地 安広	平成29年4月1日	
十四代	消防長	嘉味田 朝	平成30年4月1日	
十五代	消防長	石原 正常	令和2年11月1日	

職員配置状況

令和3年4月1日(人)

階級別 課・署別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
		消防本部	消防長	1						
	消防総務課		1	1	3	2		1	1	9
	予防課			2	3	3				8
	情報指令課		1	4	6	1	1			13
本部計		1	2	7	12	6	1	1	1	31
消防署	本署		1	5	5	7	4	7		29
	牧港出張所			4	5	4	4	4		21
	内間出張所			1	10	4	4	2		21
署計		0	1	10	20	15	12	13	0	71
計		1	3	17	32	21	13	14	1	102

職員階級別勤続年数

令和3年4月1日

階級 勤続年数	消	消	消	消	消	消	消	そ	計	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 12 14 16 (人)															
	防	防	防	防	防	防	防	の		監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	他								
1年未満	1								1	1															
1								2	2	2															
2								2	2	2															
3								3	3	3															
4								2	2	2															
5								2	2	2															
6				1				3	4	4															
7						3			3	3															
8						1			1	1															
9						3			3	3															
10						5			5	5															
11					1	1			2	2															
12					3				3	3															
13				1	2				3	3															
14					4				4	4															
15				2	1			1	4	4															
16				1	2				3	3															
17									0	0															
18					2				2	2															
19				1	1				2	2															
20					3				3	3															
21				2					2	2															
22				7					7	7															
23				3					3	3															
24				2					2	2															
25			1	3					4	4															
26		2							2	2															
27				3					3	3															
28				3					3	3															
29			1	2					3	3															
30年以上		1	15	1					17	17															
再任用					2				2	2															
計	1	3	17	32	19	13	14	1	102	102															

職員階級別年齢

令和3年4月1日

職員平均年齢 41.9歳

階級 年齢	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	職員平均年齢 41.9歳										
										1	2	3	4	5	6	7	8	9	(人)	
18歳～20歳									0											
21歳							1		1	■										
22歳									0											
23歳									0											
24歳							1		1	■										
25歳							1		1	■										
26歳							2		2	■										
27歳							1		1	■										
28歳							3		3	■										
29歳						1	2		3	■										
30歳						1	1		2	■										
31歳						1			1	■										
32歳					1	1	1		3	■										
33歳						1			1	■										
34歳					3	4	1		8	■										
35歳				3					3	■										
36歳					1	1			2	■										
37歳					2	2			4	■										
38歳					5	1			6	■										
39歳									0											
40歳					1				1	■										
41歳				3	3			1	7	■										
42歳									0											
43歳					2				2	■										
44歳				1	1				2	■										
45歳				3					3	■										
46歳				5					5	■										
47歳				7					7	■										
48歳				3					3	■										
49歳				2					2	■										
50歳				2					2	■										
51歳			1	2					3	■										
52歳			4	1					5	■										
53歳			5						5	■										
54歳	1		2						3	■										
55歳			1						1	■										
56歳		2	3						5	■										
57歳			1						1	■										
58歳		1							1	■										
59歳									0											
60歳以上					2				2	■										
計	1	3	17	32	19	13	14	1	102											

職員教育訓練状況

令和3年4月1日

派遣先		年度別		昭和45年から平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	計	
		昭	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	令	令	
消防大学校	予防科	2							1		1											4	
	火災調査科										1	1	1									3	
	警防科	10				1											1					12	
	救急科	1			1			1														3	
	救助科	1												1								2	
	幹部科	1				1		1					1		1						1		6
救急救命士研修所		15	1	1	1		1		2	3	1	1	1				1	1	1			30	
県消防学校	初任科	88		3	2	4	3	3	2	6	2		3	3	1	2	3	2	2	2	2	129	
	予防査察科	27			1			1	2	2	3	2		2	1	2	2	3	1			49	
	警防科	30	1		1					2	3	2		1		2			1			43	
	救急科	135H	50																				50
		標準	32	3	3	3	3	3	6	7	4	4		1			1	2	1	1			74
		Ⅱ課	42																				42
	救助科	28	1	1	1		1		2		2		2		1			1	2			42	
	機関科	14																					14
	ポンプ操法指導員研修	12	1	1		1	1	1	1	1		2		1			1			1			24
	初級幹部科	13		1		1					1		2				1			2			21
	中級幹部科	10	1		2		1		1	1								1					17
	水難救助	26	1	1	1	1					2		2		3		1			1			39
その他	46	1	9	1	7	1	1	4	5	2	5	3	6	7	7	7	11	6				122	
小計		448	10	20	14	19	12	14	21	29	18	18	11	17	10	19	21	21		4		726	

消防力の基準と現有の比較

施設

令和3年4月1日

分類 \ 区分	基準台数等	現 有	過 不 足
署 ・ 所	3	3	0
消防ポンプ自動車	7	5(1)	2
はしご自動車	1	1	0
化学消防自動車	1	1	0
救助工作車	1	1	0
救急自動車	5	4(1)	1
その他の自動車	—	15	—
消防団車両	—	2	—

※()内は非常用の台数

人 員

分類 \ 区分	算出方法	基準人員	現有台数等 に対する 算定人員	現 有 人 員	
署 所 警 防 要 員	ポンプ車	7台×4人×3部×1.05	88	63	42
	はしご車	1台×4人×3部×1.05	(13)	(13)	(12)
	化学車	1台×4人×3部×1.05	(13)	(13)	(12)
	救助工作車	1台×5人×3部×1.05	16	16	(15)
	救急車	5台×3名×3部×1.05	47	38	27
	指揮車	1台×3名×3部×1.05	9	19	(3)
通信員	消防施設整備計画実態調査により算定	10	—	12	
予防要員	消防施設整備計画実態調査により算定	20	—	8	
総務事務等の執行のために必要な人員 (消防の相互応援に関する業務を含む)		14	—	13	
消 防 吏 員 (計)		—	171	101	
そ の 他 の 職 員		—	—	1	
合 計		—	171	102	

※()内は乗換運用

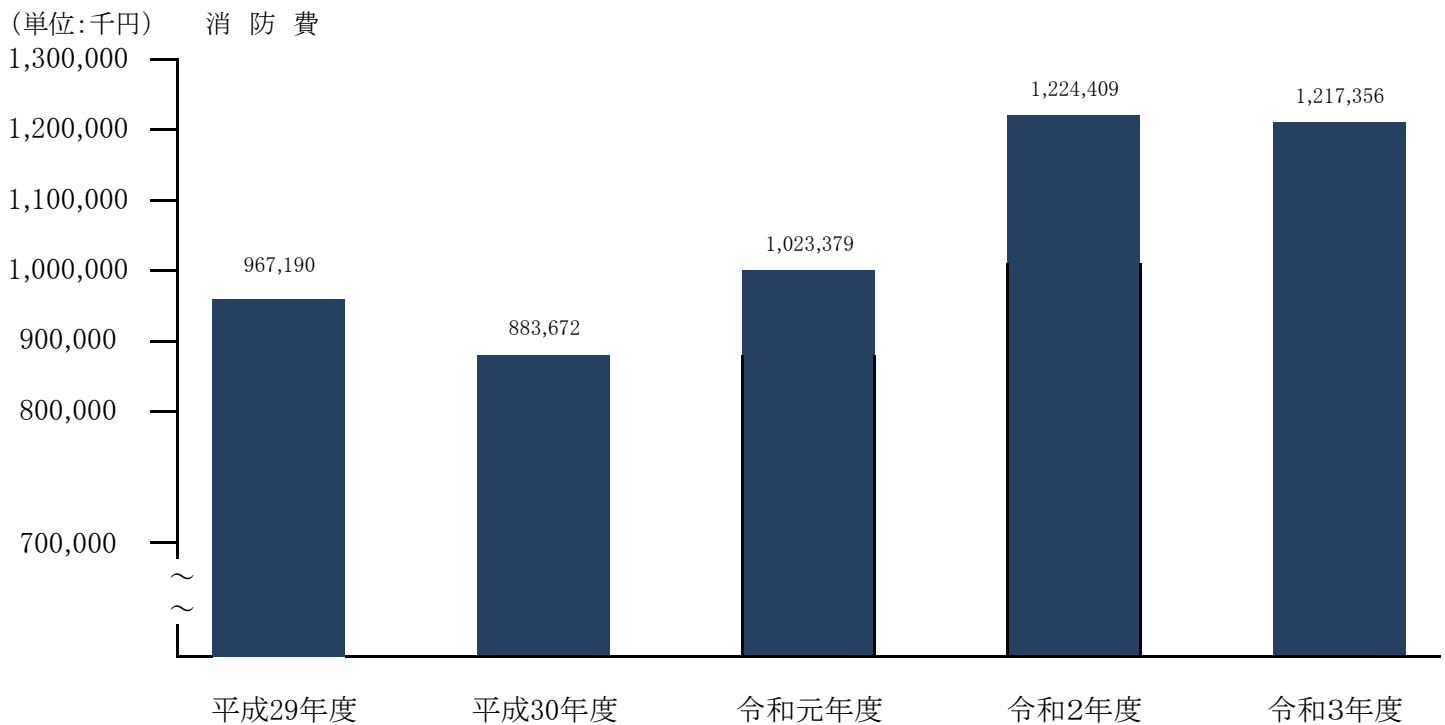
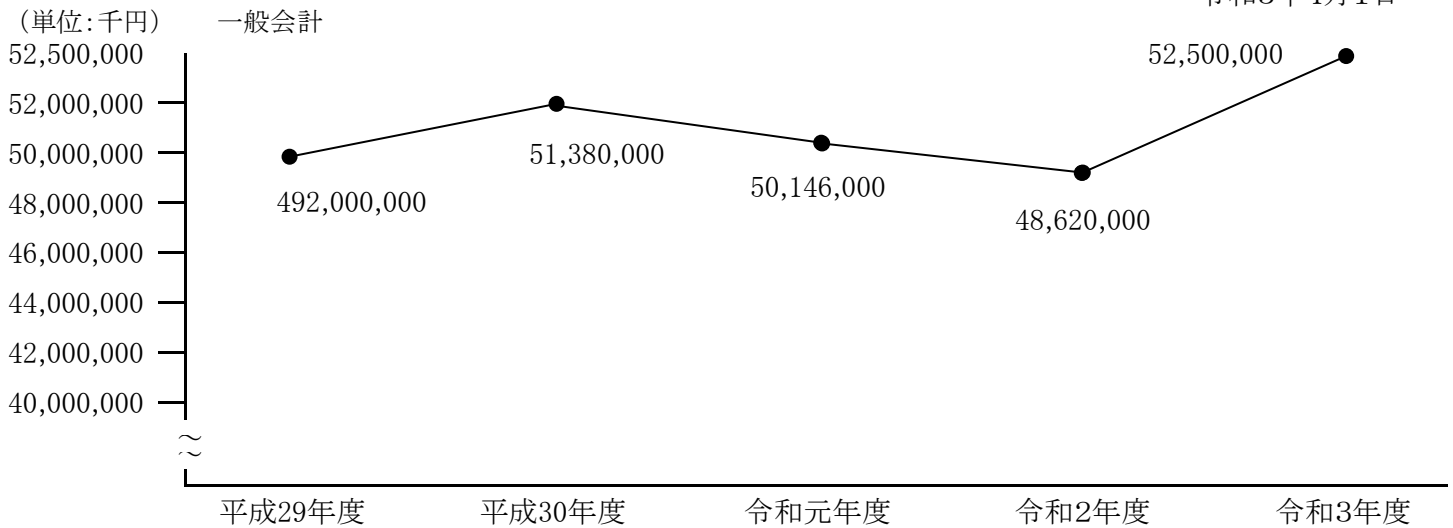
令和 3 年度 消防 予算

単位:千円

目	本 年 度	前 年 度	比 較	特 定 財 源			一 般 財 源	節	
				国 ・ 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他		区 分	金 額
常 備 消 防 費	1,066,385	850,278	216,107	140,188	65,600	4,557	856,040	1 報 酬	3,377
								2 給 料	371,931
								3 職 員 手 当 等	283,875
								4 共 済 費	127,386
								7 報 償 費	280
								8 旅 費	1,236
								10 需 用 費	11,690
								11 役 務 費	7,204
								12 委 託 料	17,598
								13 使用料及び賃借料	9,563
								17 備 品 購 入 費	230,406
								18 負担金・補助及び 交付金	1,839
								非 常 備 消 防 費	8,805
8 旅 費	3,267								
10 需 用 費	749								
11 役 務 費	37								
17 備 品 購 入 費	174								
18 負担金・補助及び 交付金	2,661								
26 公課費	45								
消 防 施 設 費	142,166	365,400	△ 223,234	47,261		45,098	49,807	10 需 用 費	19,842
								11 役 務 費	1,231
								12 委 託 料	3,088
								13 使用料及び賃借料	5,712
								17 備品購入費	93,839
								18 負担金・補助及び 交付金	17,588
26 公 課 費	866								
計	1,217,356	1,224,409	△ 7,053	187,449	65,600	49,655	914,652		

一般会計と消防費の推移(当初予算)

令和3年4月1日



年度別・人口1人当り・世帯当り消防費

令和3年4月1日

年度	1人・世帯当り 消防費	人口1人当り 消防費(円)	1世帯当り 消防費(円)	算定基礎		
				消防費(千円)	人口	世帯数
平成28年度		9,180	22,004	1,042,660	113,580	47,384
平成29年度		8,516	20,108	967,190	113,578	48,100
平成30年度		7,789	18,170	883,672	113,447	48,633
令和元年度		8,972	20,581	1,023,379	114,059	49,724
令和2年度		10,663	24,063	1,224,409	114,830	50,883

消防団員階級別年齢

令和3年4月1日
(人)

階級 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
18歳～20歳							1	1
21～25							2	2
26～30							2	2
31～35							1	1
36～40							6	6
41～45							5	5
46～50							5	5
51～55							2	2
56～59		2	3				2	7
60歳以上	1		1				1	3
計	1	2	4	0	0	0	27	34

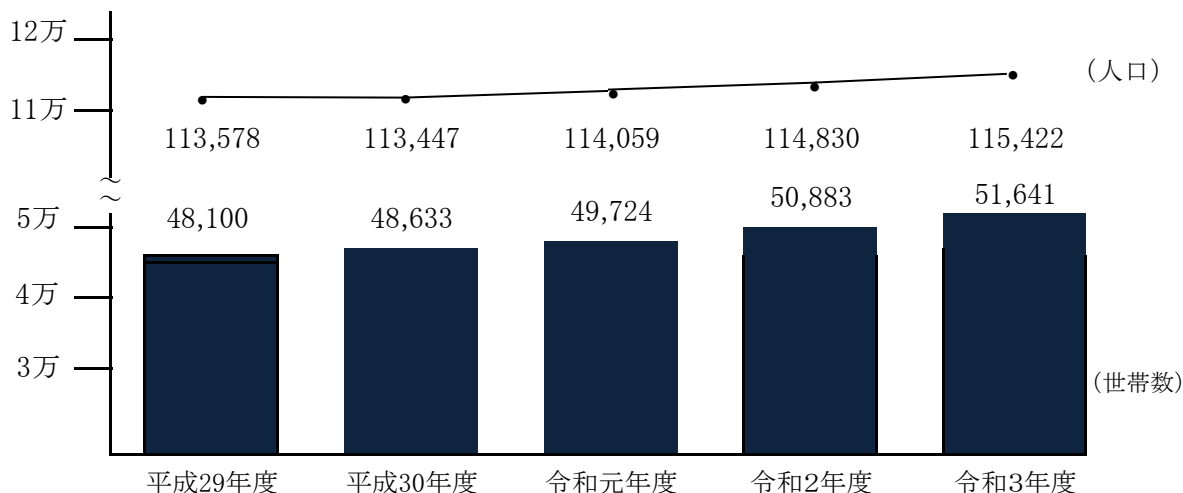
消防団員階級別勤続年数

令和3年4月1日
(人)

階級 勤続	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
0～2年							7	7
3～4年							2	2
5～6年							6	6
7～8年							8	8
9～10年							1	1
11～12年			1				2	3
13～14年		1						1
15～16年								0
17～18年								0
19～20年								0
21年以上	1	1	3				1	6
計	1	2	4	0	0	0	27	34

過去5年間の人口・世帯の推移

令和3年4月1日



消防団員定員・実員及び報酬・費用弁償

令和3年4月1日

区分	階級							計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
※定員							50	50
実員	1	2	4				27	34
報酬年額	60,000円	48,000円	42,000円				36,000円	
出動費用弁償	4時間以内 2,500円 4時間を越えるとき 4,000円							

※団員の定員は条例にて50人以内と定められている。

過去5年間の消防職員、団員1人当たりの人口・世帯数

令和3年4月1日

年度	1人あたり 人口・世帯		職員1人あたり		団員1人あたり		算定基礎	
	人口	世帯数	人口	世帯数	職員数	団員数	人口	世帯数
平成29年度	1,170	495	2,988	1,265	97	38	113,578	48,100
平成30年度	1,145	491	3,066	1,314	99	37	113,447	48,633
令和元年度	1,140	497	3,354	1,462	100	34	114,059	49,724
令和2年度	1,148	508	3,377	1,496	100	34	114,830	50,883
令和3年度	1,154	516	3,394	1,518	100	34	115,422	51,641

警防・救急救助關係



地域別消防水利

令和3年4月1日現在

	種別 地域	消火栓	防火水槽	防火水槽 (私設)
1	安波茶	25	1	0
2	伊祖	39	2	0
3	伊奈武瀬	4	0	3
4	西洲	25	0	12
5	内間	39	1	1
6	大平	29	1	0
7	経塚	39	1	5
8	城間	43	1	3
9	小湾	1	0	2
10	勢理客	36	1	1
11	沢岷	26	1	3
12	当山	20	1	1
13	仲西	16	0	1
14	仲間	32	4	0
15	西原	68	3	1
16	前田	63	1	4
17	牧港	59	2	3
18	港川	36	0	1
19	宮城	48	0	0
20	屋富祖	19	1	0

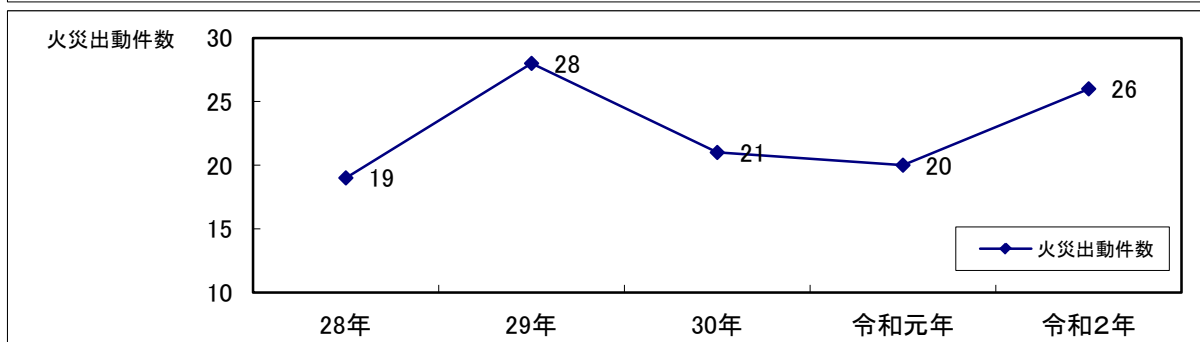
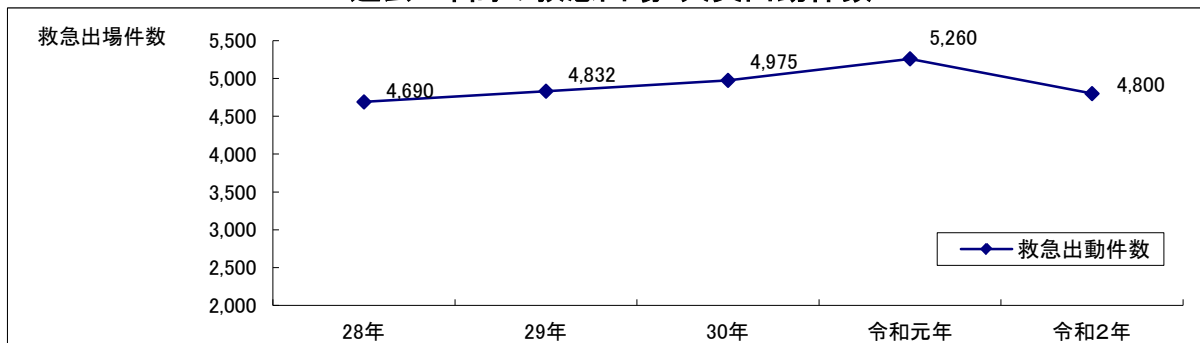
合計	消火栓	防火水槽	防火水槽(私設)
	667	21	41
	729		

各種災害等出場状況

(令和2年1月～令和2年12月)

出動区分		火災出動	救急出場	救助出動	自然災害等出動	各隊訓練	訓練指導	警察視察	特別警戒	その他		合計	
										うち誤報		回数	人員
計	回数	26	4,800	19	25	1,981	67	155	42	1,386	131	8,501	回
	延人員	307	14,400	222	83	9,330	206	495	124	7,889	466	33,056	人
1月	回数	5	454	1		160	7	7		106	12	752	回
	延人員	78	1,362	5		786	22	37		602	36	2,928	人
2月	回数	3	413	1		110	16	4		109	15	671	回
	延人員	20	1,239	20		548	52	11		618	62	2,570	人
3月	回数	1	397	2		141	18	6	1	111	8	685	回
	延人員	6	1,191	34		660	54	15	3	630	24	2,617	人
4月	回数	3	353			194				91	9	650	回
	延人員	28	1,059			947				505	28	2,567	人
5月	回数	0	412	4	2	208		41		118	12	797	回
	延人員	0	1,236	48	7	905		137		688	54	3,075	人
6月	回数	0	405	5	1	164	2	53	1	112	16	759	回
	延人員	0	1,215	53	3	791	6	162	3	603	49	2,885	人
7月	回数	5	428		3	173	8	14		102	10	743	回
	延人員	66	1,284		12	810	24	40		607	28	2,871	人
8月	回数	0	386	1	7	144		11	37	121	11	718	回
	延人員	0	1,158	11	21	719		32	109	657	33	2,740	人
9月	回数	2	387	2	12	170		6	1	112	10	702	回
	延人員	11	1,161	17	40	805		17	3	646	47	2,747	人
10月	回数	3	414	2		153		6	1	141	7	727	回
	延人員	32	1,242	14		681		21	3	799	24	2,816	人
11月	回数	3	371	1		169	16	5	1	130	4	700	回
	延人員	44	1,113	20		779	48	17	3	782	17	2,823	人
12月	回数	1	380			195		2		133	17	728	回
	延人員	22	1,140			899		6		752	64	2,883	人

過去5年間の救急出場・火災出動件数



事故別による救助出動及び活動状況

(令和2年1月～令和2年12月)

事故種別	火災			交通 事故	水難 事故	自然 災害	風 水 害 等	る 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	の 事 故	そ の 他	合 計
	建 物	以 外	建 物													
出動件数	0	0	0	1	4	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	19
活動件数	0	0	0	1	2	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	15
救助人員	0	0	0	1	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	12

出 動 人 員	救助隊員	0	0	6	36	0	0	21	0	0	0	0	0	30	93
	消防隊員	0	0	5	25	0	0	10	0	0	0	0	0	32	72
	救急隊員	0	0	3	18	0	0	17	0	0	0	0	0	19	57
	消防団員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	14	79	0	0	48	0	0	0	0	0	81	222

活 動 人 員	救助隊員	0	0	6	13	0	0	16	0	0	0	0	0	12	47
	消防隊員	0	0	5	10	0	0	9	0	0	0	0	0	20	44
	救急隊員	0	0	3	3	0	0	14	0	0	0	0	0	12	32
	消防団員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	14	26	0	0	39	0	0	0	0	0	44	123

出 動 車 両	救助工作車	0	0	1	4	0	0	3	0	0	0	0	0	6	14
	ポンプ車	0	0	3	9	0	0	8	0	0	0	0	0	13	33
	梯子車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指揮車	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	救急車	0	0	1	4	0	0	5	0	0	0	0	0	7	17
	その他	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9
	合計	0	0	6	22	0	0	17	0	0	0	0	0	30	75

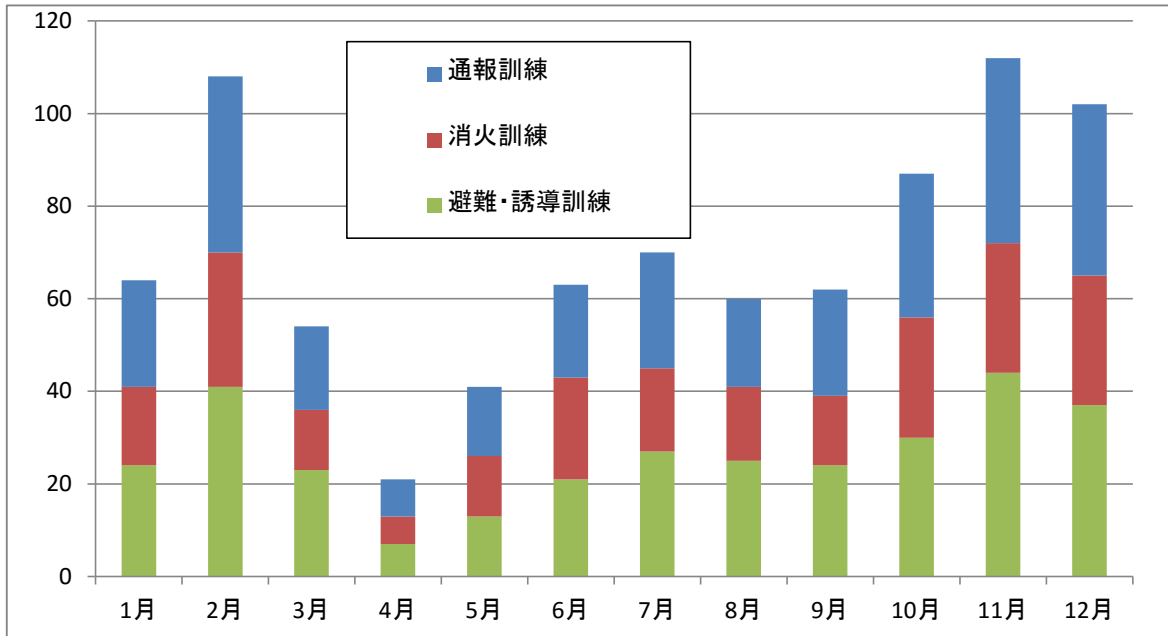
救助隊が保有する主な救助器具

(令和3年4月1日)

名 称	一般救助器具				重量物排除器具				切断用器具				破壊用器具			測定用器具						
	かぎ付はしご	三連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	サバイバーリング	救命索発射銃	油圧ジャッキ	マット型空気ジャッキ	可搬ウインチ	大型油圧救助器具	チェーンソー	酸素ランス溶断器	鉄線カッター	空気鋸	ロータリーカッター	万能斧	ハンマー	ハンマードリル	携帯用コンクリート破壊器具	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器
数	2	2	1	1	7	1	2	5	3	5	2	0	1	2	1	2	0	1	1	1	1	1

名 称	隊員保護用器具				水難救助用器具						その他					
	空気呼吸器	送排煙機	防毒マスク	耐電手袋	耐電長靴	耐熱服	潜水器具	救命胴衣	バディーホーン	救助艇	水中スクーター	救命浮環	水中投光器	バスケット担架	緩降機	化学防護服
数	8	2	5	4	2	0	25	18	0	2	0	5	0	4	1	26

警防関係



過去3年間の消防訓練実施状況		
平成30年	令和元年	令和2年
367件	425件	349件

(件)

訓練件数/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	月平均	
		25	43	25	9	16	26	28	26	26	35	48	42	349	349	29.08
内訳	通 報	23	38	18	8	15	20	25	19	23	31	40	37	297	844	24.8
	消 火	17	29	13	6	13	22	18	16	15	26	28	28	231		19.3
	避難・誘導	24	41	23	7	13	21	27	25	24	30	44	37	316		26.3

業務出動件数

令和2年1月～令和2年12月

出動種目	出動内容	出動回数	
訓練指導	消防訓練	29	67
	救急法講習	3	
	消防団員訓練指導・火災予防運動広報・その他	35	
警防調査・視察	水利・地理調査	46	155
	通行障害・危険地域・その他(対象物)調査	102	
	予防査察等	7	
特別警戒	台風等警戒広報	10	42
	てだこ祭り、その他	4	
	水難パトロール	28	
その他出動	ポンプ車・救急車同時出動(PA出動)	1094	1386
	誤報・火災報知器誤作動	131	
	ハブ等捕獲・蜂駆除・動物救助	21	
	火入れ指導(苦情等)	15	
	その他	125	
合計		1,650	

署・所別救急出場件数

令和2年1月～12月（件）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
本署	167	143	137	127	140	128	139	132	135	147	134	132	1,661
牧港出張所	139	144	133	123	136	149	142	135	127	139	118	137	1,622
内間出張所	148	126	127	103	136	128	147	119	125	128	119	111	1,517
合計	454	413	397	353	412	405	428	386	387	414	371	380	4,800

署・所別救急搬送人員

令和2年1月～12月（人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
本署	153	133	125	111	128	121	128	130	127	135	122	123	1,536
牧港出張所	126	130	120	107	116	134	130	122	115	131	105	128	1,464
内間出張所	135	110	117	88	119	111	136	108	105	107	106	88	1,330
合計	414	373	362	306	363	366	394	360	347	373	333	339	4,330

※令和2救急出場件数 4,800 件 ※令和2年救急搬送人員 4,330 人

※一日平均出場件数 約 13.2 件 ※一日平均搬送人員 約 11.9 人

本署 約 4.6 件
 牧港 約 4.4 件
 内間 約 4.2 件

本署 約 4.2 人
 牧港 約 4.0 人
 内間 約 3.6 人

現場到着及び病院収容平均所要時間

令和2年1月～12月（分）

事故種別	現場到着平均所要時間（分）		病院収容平均所要時間（分）		備考
急病	8.7	分	30.5	分	
交通	9.0	分	33.0	分	
一般負傷	8.6	分	31.8	分	
その他	10.6	分	28.3	分	
平均	9.2	分	30.9	分	

事故種別・傷病程度別搬送人員

令和2年1月～12月（人）

事故種別 傷病程度	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
		災	災	難	通	害	技	負	害	為	他	他
計	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424
死 亡	96	0	0	0	1	0	0	7	0	4	75	9
重 症	521	0	0	0	16	3	0	87	2	4	320	89
中 症	1,498	1	0	1	56	6	1	173	5	14	989	252
軽 症	2,214	0	1	0	230	13	12	385	20	14	1,465	74
そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

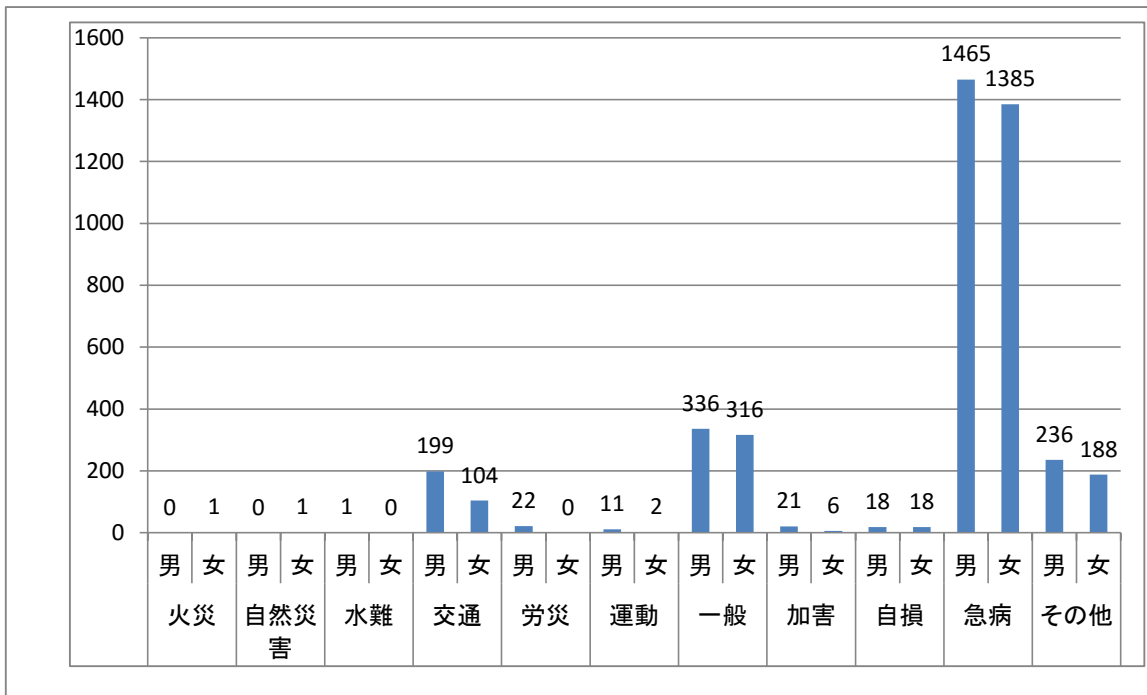
年齢区分別・傷病程度別搬送人員

令和2年1月～12月（人）

年齢区分 傷病程度	計	新 生 児	乳 幼 児	少 年	成 人	老 人
		生後28日以内	生後29日以上 満 7 歳未満	満 7 歳以上 満18歳未満	満18歳以上 満65歳未満	満65歳以上
計	4,330	10	176	172	1,656	2,316
死 亡	96	0	0	0	25	71
重 症	521	0	2	1	134	384
中 症	1,498	5	22	27	470	974
軽 症	2,214	5	152	144	1,026	887
そ の 他	1	0	0	0	1	0

事故種別・男女搬送人員

令和2年中



火災	男	0
	女	1
自然災害	男	0
	女	1
水難	男	1
	女	0
交通	男	199
	女	104
労災	男	22
	女	0
運動	男	11
	女	2
一般	男	336
	女	316
加害	男	21
	女	6
自損	男	18
	女	18
急病	男	1465
	女	1385
その他	男	236
	女	188

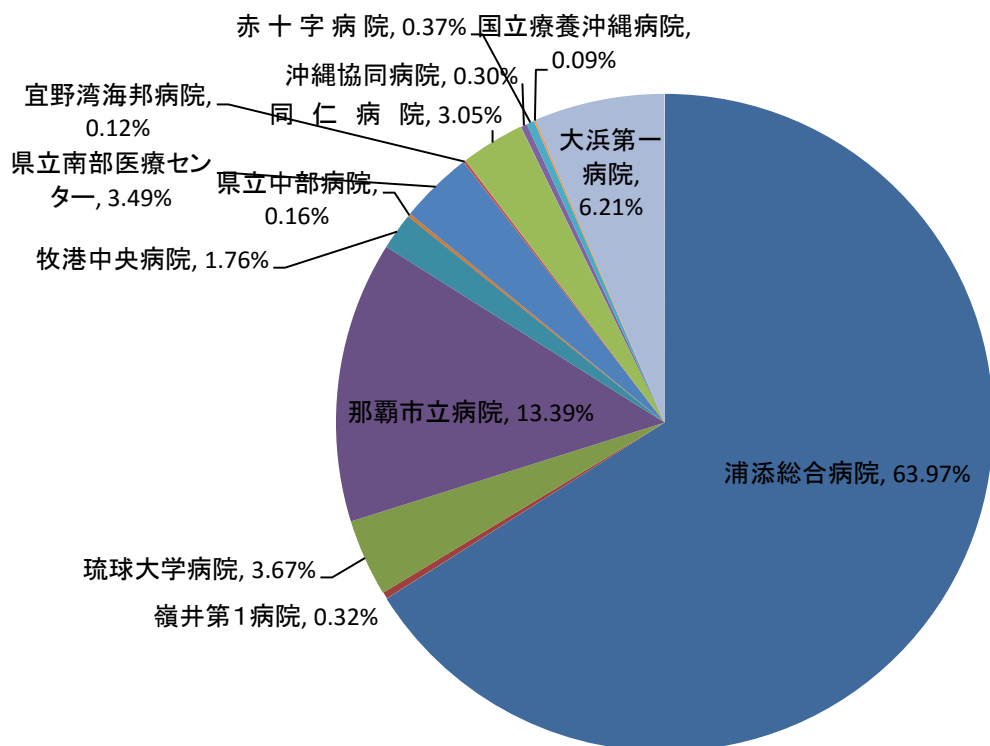
搬送人員
 男性 2309人
 女性 2021人
 合計 4330人

医療機関別・事故種別搬送人員

令和2年1月～12月（人）

医療機関	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計		4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424
浦添総合病院		2,770	1	1	1	237	12	11	455	26	29	1,761	236
嶺井第1病院		14							2			11	1
琉球大学病院		159				9	1		14		4	112	19
那覇市立病院		580				9	1		51	1		462	56
牧港中央病院		76							2			53	21
県立中部病院		7										5	2
県立南部医療センター		151				11	3		18		1	81	37
宜野湾海邦病院		5										5	
同仁病院		132				9	1		36			85	1
沖縄協同病院		13				1			3			7	2
赤十字病院		16				1			1			7	7
国立療養沖縄病院		4										2	2
大浜第一病院		269				21	3	2	55		1	172	15
ハートライフ病院		39				1			7			30	1
その他		95				4	1		8		1	57	24

主な病院への搬送人員



曜日別・月別・救急搬送人員

令和2年1月～12月

事故種別 区分	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	
		災	然 災 害	難	通	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	の 他	
曜日別	月	668	0	0	0	44	5	1	87	3	9	452	67
	火	621	1	1	0	47	2	0	94	3	10	401	62
	水	645	0	0	0	43	5	5	102	3	2	426	59
	木	576	0	0	0	54	1	0	84	1	3	369	64
	金	655	0	0	0	44	6	0	97	6	4	426	72
	土	597	0	0	0	39	3	4	98	5	4	378	66
	日	568	0	0	1	32	0	3	90	6	4	398	34
	計	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424
月別	1月	414	1	0	0	32	0	0	62	1	2	275	41
	2月	373	0	0	0	26	1	4	58	0	0	250	34
	3月	362	0	0	0	29	1	0	41	1	4	252	34
	4月	306	0	0	0	14	0	0	52	0	1	203	36
	5月	363	0	0	0	22	3	0	64	3	7	249	15
	6月	366	0	0	0	26	1	2	60	3	7	237	30
	7月	394	0	0	0	21	5	2	52	0	3	262	49
	8月	360	0	0	1	19	3	0	51	6	3	251	26
	9月	347	0	1	0	17	0	1	51	3	1	240	33
	10月	373	0	0	0	45	4	1	55	5	2	220	41
	11月	333	0	0	0	30	3	2	53	2	3	201	39
	12月	339	0	0	0	22	1	1	53	3	3	210	46

事故種別搬送人員

令和2年1月～12月（人）

事故種別 区分	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
休 日	861	0	0	1	47	1	3	139	8	7	600	55
休日以外	3,469	1	1	0	256	21	10	513	19	29	2,250	369
計	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424

令和2年1月～12月（人）

事故種別 区分	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
時 間 別 内 訳	0～2	240	0	0	0	7	0	0	36	3	4	180	10
	2～4	174	0	0	0	3	0	0	31	3	5	126	6
	4～6	168	0	0	0	6	0	0	21	1	2	131	7
	6～8	321	0	0	0	34	0	0	44	4	6	226	7
	8～10	434	0	0	0	37	4	2	71	1	3	292	24
	10～12	495	0	0	1	36	6	3	76	0	1	300	72
	12～14	465	0	0	0	15	4	2	81	2	2	288	71
	14～16	436	0	1	0	37	5	2	78	1	1	245	66
	16～18	490	0	0	0	45	1	1	64	2	3	276	98
	18～20	442	0	0	0	37	1	2	51	1	5	307	38
	20～22	348	1	0	0	24	1	1	48	7	2	253	11
	22～24	317	0	0	0	22	0	0	51	2	2	226	14
計	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424	

管内管外別搬送人員

令和2年1月～12月

事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
管内に住所を有する者	3,550	1	1	0	170	7	4	553	22	32	2,560	200
管外に住所を有する者	755	0	0	1	128	15	9	90	5	3	282	222
その他	25	0	0	0	5	0	0	9	0	1	8	2
合計	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2,850	424

救急隊員の行った応急処置件数

令和2年1月～12月

事故種別	合計	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	血圧測定	聴診器による心音呼吸音の聴取	血中酸素飽和度の測定	その他	心電図
急病	13,327	2,846	4	41	22	61	634	78	197	11	2,715	1,287	2,787	1,683	961
交通事故	1,520	303	11	190	0	1	18	1	12	52	295	168	301	151	17
一般負傷	2,948	651	43	152	1	7	33	6	19	142	621	187	640	387	59
その他	2,320	520	9	29	5	11	177	9	30	27	469	147	508	266	113
合計	20,115	4,320	67	412	28	80	862	94	258	232	4,100	1,789	4,236	2,487	1,150

事故種別・行政区別出場件数

令和2年1月～12月

種別 行政区別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
仲 間	1	0	0	18	0	6	26	0	2	92	4	149
安 波 茶	0	0	0	2	0	0	7	1	0	33	1	44
伊 祖	1	0	0	10	0	0	25	0	2	74	47	159
牧 港	2	0	0	15	2	0	33	3	1	145	51	252
港 川	0	0	0	9	4	1	13	3	3	120	39	192
城 間	1	1	0	19	1	0	32	0	1	124	38	217
屋 富 祖	3	0	0	8	1	1	66	5	3	188	14	289
宮 城	4	0	0	13	0	0	69	1	6	263	17	373
仲 西	0	0	0	11	0	0	16	0	0	82	3	112
小 湾	0	0	0	8	0	0	21	0	0	101	27	157
勢 理 客	2	0	2	24	5	2	48	1	1	152	8	245
内 間	2	0	0	14	2	2	75	4	5	264	28	396
沢 岬	1	0	0	6	0	0	17	2	1	71	7	105
経 塚	1	0	0	11	1	1	41	1	3	174	56	289
前 田	3	0	0	15	1	0	39	2	3	178	6	247
西原一区	2	0	0	5	0	0	9	0	1	46	2	65
西原二区	0	0	0	6	0	0	17	1	2	72	1	99
当 山	0	0	0	5	0	0	9	1	0	23	1	39
大 平	1	0	0	13	1	0	22	1	0	102	32	172
広 栄	0	0	0	1	2	0	11	0	0	41	2	57
茶山団地	0	0	0	3	0	0	5	0	0	14	0	22
緑ヶ丘	1	0	0	5	0	0	6	0	1	57	3	73
浦 城	2	0	0	13	1	0	25	1	2	94	3	141
ニュータウン	0	0	0	5	0	0	10	1	0	48	1	65
牧港ハイツ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10	0	11
グリーンハイツ	0	0	0	0	0	0	6	0	1	22	2	31
浅野浦	1	0	0	13	1	0	24	1	0	103	3	146
前田公務員宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
港川崎原	0	0	1	5	0	0	2	0	1	6	2	17
上 野	0	0	1	8	0	0	13	1	0	62	1	86
マチナトタウン	1	0	0	8	0	0	10	0	1	35	14	69
神森団地	0	0	0	1	0	0	8	1	0	26	1	37
浦西団地	0	0	0	3	0	0	14	0	0	34	1	52
安川団地	0	0	0	4	0	0	1	0	0	12	1	18
当山ハイツ	0	0	0	3	0	0	11	0	0	66	27	107
浦添ハイツ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5	1	9
県営経塚団地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浦添市街地住宅	0	0	0	0	0	0	2	1	0	6	1	10
県営沢岬高層住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
キャンプキンザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
そ の 他	1	0	1	14	0	0	5	0	0	25	187	233
合 計	30	1	5	298	22	13	742	32	42	2,983	632	4,800

過去5年間の一般的な救急法講習会実施状況

実施年	実施件数	受講者数	講習内容
平成28年	15件	288人	入門：10回/264人 インターンシップ：5回/24人
平成29年	17件	408人	入門：13回/390人 インターンシップ：4回/18人
平成30年	23件	593人	入門：23回/569人 インターンシップ：5回/24人
平成31年	30件	772人	入門：30回/744人 インターンシップ：5回/28人
令和2年	3件	85人	入門：3回/76人 インターンシップ：1回/9人

※ 一般的な講習会は効果測定なし。終了証の交付なし。

救命講習会実施状況

実施年	種別	実施回数	受講者数	講習内容
平成28年	普通救命講習 3時間コース	41	857人	普通Ⅰ：32回/697人（内・定例：8回/81人） 普通Ⅱ：5回/86人 普通Ⅲ：4回/74人
平成29年	普通救命講習 3時間コース	38	887人	普通Ⅰ：33回/794人（内・定例：5回/68人） 普通Ⅱ：3回/54人 普通Ⅲ：2回/39人
平成30年	普通救命講習 3時間コース	37	795人	普通Ⅰ：29回/618人（内・定例：4回/62人） 普通Ⅱ：2回/31人 普通Ⅲ：6回/146人
平成31年	普通救命講習 3時間コース	41	883人	普通Ⅰ：23回/548人（内・定例：4回/82人） 普通Ⅱ：2回/28人 普通Ⅲ：12回/225人
令和2年	普通救命講習 3時間コース	12	204人	普通Ⅰ：7回/139人（内・定例：2回/33人） 普通Ⅱ：0回/0人 普通Ⅲ：5回/65人

実施年	種別	実施回数	受講者数	講習内容
平成28年	上級救命講習 8時間コース	4	53人	上級：0回/0人 定例上級：4回/53人
平成29年	上級救命講習 8時間コース	4	55人	上級：1回/13人 定例上級：3回/42人
平成30年	上級救命講習 8時間コース	4	71人	上級：0回/0人 定例上級：4回/71人
平成31年	上級救命講習 8時間コース	4	68人	上級：1回/21人 定例上級：3回/47人
令和2年	上級救命講習 8時間コース	0	0人	上級：0回/0人 定例上級：0回/0人

※ 救命講習会は、心肺蘇生法実技のみ効果測定あり。受講生に講習修了証の交付あり。

資格別消防職員数

令和3年4月1日現在（人）

区分		資格等	合計	救急救命士 資格者	救急標準課程 修了者	救急Ⅱ課程 修了者	救急Ⅰ課程 修了者
消防職員	救急隊員	専任	15	10	5	0	0
		兼任	52	22	30	0	0
		計	67	32	35	0	0
	その他	30	14	15	1	0	

医療機関数

令和3年4月1日現在

医療機関数																	
救急告示医療機関						その他の医療機関						計					
国立	公立	公的	私的		計	国立	公立	公的	私的		計	国立	公立	公的	私的		計
			病院	診療所					病院	診療所					病院	診療所	
0	0	0	2	0	2	0	0	0	5	73	78	0	0	0	7	73	80

発生場所別搬送人員

令和2年1月～12月（人）

発生場所	計	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
急病	2,850	2,102	566	60	113	9
交通	303	10	14	0	279	0
一般負傷	652	388	141	6	105	12
その他	525	48	428	21	13	15
計	4,330	2,548	1,149	87	510	36

過去5年間の事故種別救急出場件数

令和2年1月～12月

事故種別 年 別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
平成28年	4,690	15	0	3	393	25	31	619	28	35	2,972	569
平成29年	4,832	33	1	8	350	31	34	653	22	35	3,030	635
平成30年	4,975	27	7	8	349	27	40	676	34	30	3,157	620
平成31年	5,260	34	1	0	319	35	42	791	32	37	3336	633
令和2年	4,800	30	1	5	309	22	13	760	32	43	3053	532

過去5年間の事故種別救急搬送人数

令和2年1月～12月

事故種別 年 別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
平成28年	4,400	0	0	2	394	25	32	595	20	24	2,839	469
平成29年	4,452	6	1	4	347	31	31	595	20	27	2,857	533
平成30年	4,588	1	7	1	336	27	38	616	28	25	3,007	502
平成31年	4,781	4	1	0	304	35	42	693	27	30	3124	521
令和2年	4,330	1	1	1	303	22	13	652	27	36	2850	424

予 防 関 係



浦添市の火災概況

区分		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出火件数	計	19	28	20	20	26
	建物	7	18	14	14	12
	林野	0	0	0	0	3
	車両	7	2	2	2	5
	船舶	0	0	0	0	0
	その他	5	8	4	4	6
焼損棟数	計	7	18	14	14	12
	全焼	0	0	0	0	1
	半焼	0	0	1	1	0
	部分焼	1	7	5	4	5
	ぼや	6	11	8	9	6
建物焼損面積 (㎡)		26.44	205.33	210.01	75.77	90.23
林野焼損面積		0	0	0	0	34
死傷者	死者(人)	0	1	0	0	0
	負傷者(人)	0	3	0	5	0
り災世帯		2	15	13	19	20
り災人員(人)		6	30	35	33	31
損害額	計(千円)	3,947	6,497	115,497	7,708	15,263
	建物	2,952	6,201	115,382	7,708	14,155
	林野	0	0	0	0	0
	車両	995	296	115	0	748
	船舶	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	360

数及び損害額

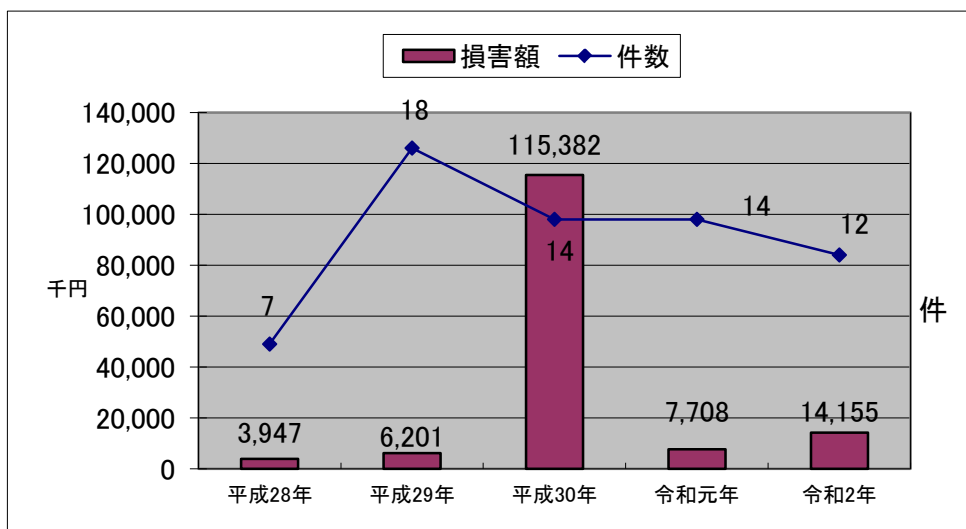
令和2年1月～12月

区分	月別													
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数	26	5	3	1	3	0	0	5	0	2	3	3	1	
損害額(千円)	15,263	1,551	0	0	0	0	0	11,850	0	210	1,059	4	589	

建 物 火 災 概 要

令和2年1月～令和2年12月

	発生場所	覚 知 別	焼損程度	損害面積	損害額	死	傷	気 象 状 況
				(㎡)	(千円)			
1	城間	119	部分焼	16	1,439	—	—	晴れ、18.4℃、71% 東、4.6m/s
2	城間	119	部分焼	2	4	—	—	曇り、16.0℃、80% 北、4.0m/s
3	宮城	119	部分焼	2	—	—	—	曇り、14.2℃、43% 北西、10.5m/s
4	城間	119	ぼや	—	—	—	—	晴れ、20.6℃、67% 東南東、5.0m/s
5	屋富祖	119	ぼや	—	—	—	—	曇り、20.3℃、63% 北東、3.4m/s
6	屋富祖	119	ぼや	—	—	—	—	曇り、19.3℃、95% 南東、3.4m/s
7	牧港	119	ぼや	—	—	—	—	晴れ、29.7℃、86% 南、5.1m/s
8	勢理客	一般加入	部分焼	40.67	11,060	—	—	晴れ、30.9℃、73% 東、6.7m/s
9	前田	119	部分焼	4	1,059	—	—	晴れ、25.2℃、61% 北東、5.5m/s
10	伊祖	119	ぼや	—	4	—	—	曇り、23.0℃、70% 東、4.7m/s
11	宮城	119	ぼや	—	—	—	—	晴れ、24.0℃、74% 南東、6.0m/s
12	牧港	一般加入	全焼	25.56	589	—	—	曇り、17.6℃、81% 北東、6.5m/s
13								
14								
15								
16								
17								
18								



用途別火災原因件数

令和2年1月～令和2年12月

種別	原因別															
	合計	火遊び	放火・放火の疑い	飛火・残火の不始末	花火	マッチ・ライター	油鍋の過熱	電気配線・配線器具	電気機器・装置	溶接断機	石油機器・燃焼炉等	内燃機関・排気管等	ガス機器・設備	煙草	不明・調査中	その他
一般住宅	2			1										1		
共同住宅	9		2					2						2	3	
その他の建物	1			1												
車両	5							1	1			2			1	
林野	3			2											1	
船舶	0															
その他	6			1											5	
計	26	0	2	5	0	0	0	3	1	0	0	2	0	3	10	0

過去5年間の火災原因件数

令和2年1月～令和2年12月

種別	原因別															
	合計	火遊び	放火・放火の疑い	飛火・残火の不始末	花火	マッチ・ライター	油鍋の過熱	電気配線・配線器具	電気機器・装置	溶接断機	石油機器・燃焼炉等	内燃機関・排気管等	ガス機器・設備	煙草	不明・調査中	その他
平成28年	19	0	1	2	1	1	0	3	2	0	0	1	0	4	2	2
平成29年	28	1	6	2	0	0	4	2	4	0	1	2	1	2	1	2
平成30年	20	0	1	4	1	0	2	2	1	1	1	0	0	2	5	0
令和元年	20	0	2	1	0	0	4	3	3	0	0	0	0	4	1	2
令和2年	26	0	2	5	0	0	0	3	1	0	0	2	0	3	10	0
計	113	1	12	14	2	1	10	13	11	1	2	5	1	15	19	6

地域別・月別・火災発生件数

令和2年1月～12月

字別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		26	5	3	1	3	0	0	5	0	2	3	3	1
仲間		0												
安波茶		0												
伊祖		4							1		1	1	1	
牧港		3			1				1					1
港川		1				1								
城間		4	2	2										
屋富祖		3				2			1					
宮城		2	1										1	
仲西		0												
小湾		0												
勢理客		2	1						1					
内間		0												
沢岷		2	1									1		
経塚		1							1					
前田		1										1		
西原		1											1	
当山		0												
大平		1		1										
西洲		0												
伊奈武瀬		0												
高速道路		1									1			

月別・時間別・火災発生件数

令和2年1月～12月

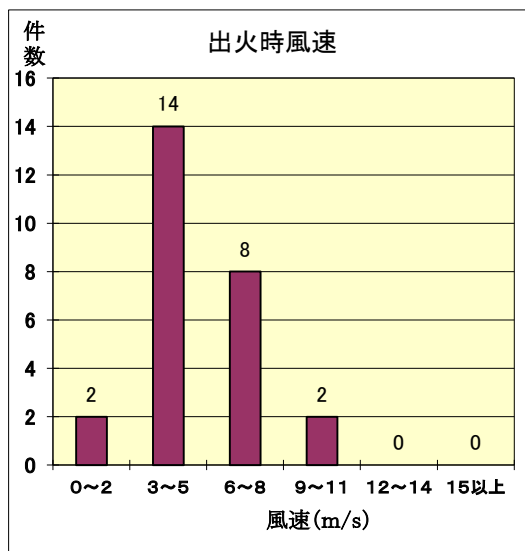
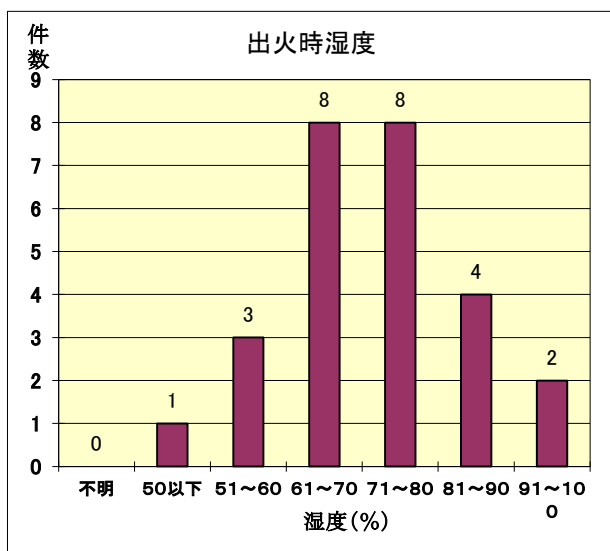
時間別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		26	5	3	1	3	0	0	5	0	2	3	3	1
0～1		0												
1～2		1	1											
2～3		1			1									
3～4		0												
4～5		0												
5～6		0												
6～7		1							1					
7～8		0												
8～9		1				1								
9～10		0												
10～11		1									1			
11～12		6		1					2		1	1	1	
12～13		0												
13～14		4	1			1			1				1	
14～15		0												
15～16		1		1										
16～17		1										1		
17～18		1											1	
18～19		1												1
19～20		3	1	1								1		
20～21		1				1								
21～22		2	1						1					
22～23		1	1											
23～24		0												

気象別火災発生件数

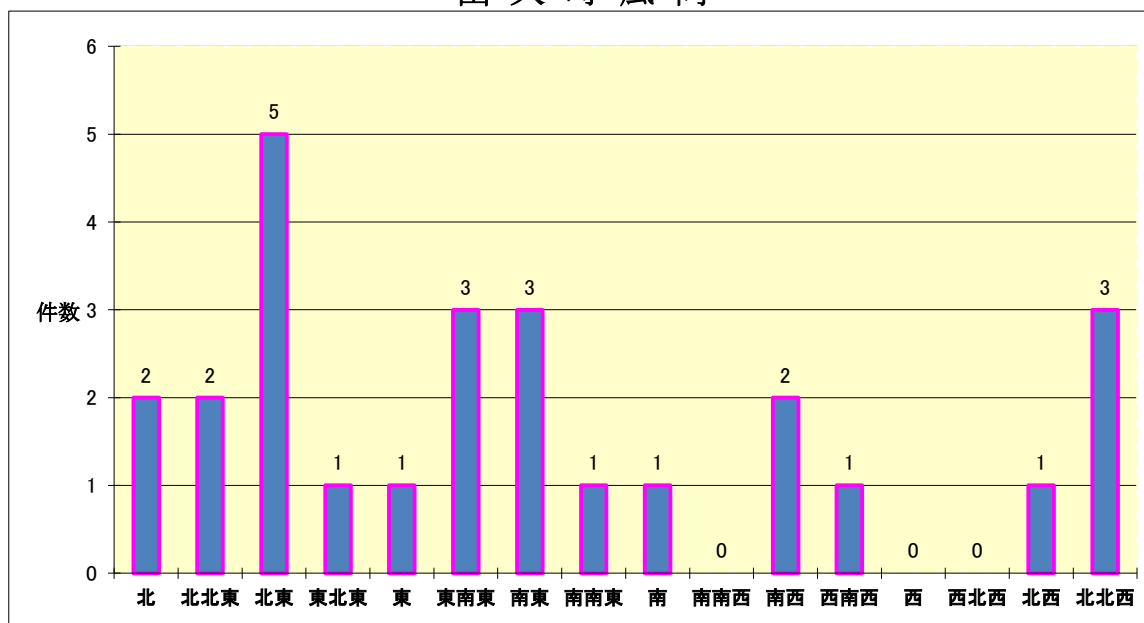
令和2年1月～令和2年12月

湿度(%)	計	不明	50以下	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100
出火時湿度	26	0	1	3	8	8	4	2

風速(m/s)	計	0~2	3~5	6~8	9~11	12~14	15以上
出火時風速	26	2	14	8	2	0	0



出火時風向



用途別 消防用設備等検査済証 交付件数

令和2年度

消防用設備等の種類		消火設備							警報設備				避難設備	消火活動上必要な設備			その他			
		消火器	※①屋内消火栓設備	※②スプリンクラー設備	屋外消火栓設備	粉末消火設備	泡消火設備	※③ハロゲン化物消火設備	不活性ガス消火設備	自動火災報知設備	非常（ベル・サイレン）	非常放送設備	消防機関へ通報する火災報知設備	ガス漏れ警報設備	誘導灯・誘導標識	避難器具		連結散水設備	連結送水管	非常コンセント設備
用途別	(1) イ	劇場・映画館																		
	ロ	公会堂・集会場																		
	(2) イ	キャバレー・ナイトクラブ			1				2											
	ロ	遊技場・ダンスホール																		
	ハ	性風俗特殊営業店舗等																		
	ニ	カラオケボックス等個室型店舗																		
	(3) イ	待合・料理店																		
	ロ	飲食店	1								1			1						
	(4) イ	百貨店・マーケット	8			1			3		5			6	1				1	
	(5) イ	旅館・ホテル	38						1					1						
	ロ	寄宿舎・共同住宅				2			34						16		5	2		
	(6) イ*	(1)	病院																	
		(2)	診療所																	
		(3)	(1)、(2)以外の病院、診療所																	
		(4)	入院施設のない診療所・助産							1										
		ロ	(1)	老人短期入所施設			2				1	1		2						
			(2)	救護施設																
			(3)	乳児院																
			(4)	障害児入所施設																
			(5)	障害者入所施設																
ハ		(1)	老人デイサービスセンター等																	
	(2)	更生施設																		
	(3)	助産施設、保育所等	1						1			1		1						
	(4)	児童発達支援センター等																		
	(5)	障害者支援施設等	1						1					1						
ニ	幼稚園・特別支援学校																			
(7) イ	小・中・高・大学等	2	1					3	1	1			1					1		
(8) イ	図書館・博物館																			
(9) イ	蒸気浴場・熱気浴場																			
ロ	公衆浴場																			
(10) イ	車両の停車場							1												
(11) イ	神社・寺院・教会																			
(12) イ	工場・作業場	1		1	1			3		1			2							
ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																			
(13) イ	自動車車庫・駐車場							1												
ロ	飛行機の格納庫																			
(14) イ	倉庫	2	2		2			8					2	1		1				
(15) イ	前項に該当しない事業場	6	1					3	4				6							
(16) イ	特定防火対象物を含む	17	1		1			33	1		3		19	8		1				
	複合用途防火対象物																			
ロ	その他の複合用途防火対象物	1						1												
合 計		78	5	4	2	5	0	0	0	97	7	8	7	0	40	26	0	7	2	2

※①パッケージ型消火設備含む。 ※②パッケージ型自動消火設備含む。 ※③代替ハロン消火設備含む。

* 6項イの各用途の判定基準は次のとおりとする。

(1) 次のいずれにも該当する病院(※1火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く)

- i、診療科名中に※2特定診療科名を有すること。
- ii、医療法に規定する※3療養病床又は一般病床を有すること。

(2) 次のいずれにも該当する診療所

- i、診療科目中に特定診療科名を有すること。
- ii、四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。

(3) (1)に該当する病院以外の病院・(2)に該当する診療所以外の診療所、又は入所施設を有する助産所。

(4) 患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所。

用途別・階別防火対象物数

令和2年度

防火対象物の区分			総数	階別		
				4階未満	4階以上11階未満	11階以上
(1)	イ	劇場・映画館・観閲場	5	5		
	ロ	公開堂・集会場	32	29	3	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	4	1	3	
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	4	3	
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	0			
	ニ	カラオケボックス等個室型店舗	5	5		
(3)	イ	待合・料理店	0			
	ロ	飲食店	88	87	1	
(4)		百貨店等物品販売業を営む店舗	144	132	12	
(5)	イ	旅館・ホテル	34	22	12	
	ロ	寄宿舍・共同住宅	2152	1051	1068	33
(6)	イ	(1) 病院	6	1	5	
		(2) 診療所	5	3	2	
		(3) (1)、(2)以外の病院、診療所	6		6	
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	27	24	3	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	31	20	10	1
		(2) 救護施設	0			
		(3) 乳児院	0			
		(4) 障害児入所施設	0			
		(5) 障害者入所施設	1		1	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	6	6		
		(2) 更生施設	0			
		(3) 助産施設、保育所等	56	53	3	
		(4) 児童発達支援センター等	1	1		
		(5) 障害者支援施設等	16	15	1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	17	17		
(7)		小・中・高・大学・専門学校等	85	60	25	
(8)		図書館・博物館・美術館	4	4		
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	2	1	1	
	ロ	公衆浴場	1	1		
(10)		車両の停車場・航空機発着場	3	3		
(11)		神社・寺院・教会	10	10		
(12)	イ	工場・作業場	111	103	8	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0			
(13)	イ	自動車庫庫・駐車場	26	23	3	
	ロ	飛行機の格納庫	1	1		
(14)		倉庫	147	142	5	
(15)		前各項に該当しない事業場	303	240	63	
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	667	428	237	2
	ロ	その他の複合用途防火対象物	487	291	196	
合計			4490	2783	1671	36

月別・用途別 建築同意処理状況

令和2年度

用途別		月別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
合 計				117	9	8	9	13	10	10	12	9	6	12	9	10		
(1)	イ	劇場・映画館	0															
	ロ	公会堂・集会場	0															
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0															
	ロ	遊技場・ダンスホール	0															
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	0															
	ニ	カラオケボックス等	0															
(3)	イ	待合・料理店	1				1											
	ロ	飲食店	0															
(4)		百貨店・マーケット	15	1	1		2	1	1	3		1	1	2	2			
(5)	イ	旅館・ホテル	3	1												2		
	ロ	寄宿舍・共同住宅	51	5	5	6	2	5	6	2	5	2	5	5	3			
(6)	イ	(1) 病院	0															
		(2) 診療所	1					1										
		(3) (1)、(2)以外の病院、診療所	0															
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	0															
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	1							1								
		(2) 救護施設	0															
		(3) 乳児院	0															
		(4) 障害児入所施設	0															
		(5) 障害者入所施設	0															
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	0															
		(2) 更生施設	0															
		(3) 助産施設、保育所等	0															
		(4) 児童発達支援センター等	0															
		(5) 障害者支援施設等	0															
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0															
(7)	小・中・高・大学等	0																
(8)	図書館・博物館	0																
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	0															
	ロ	公衆浴場	0															
(10)	車両の停車場	0																
(11)	神社・寺院・教会	2		1					1									
(12)	イ	工場・作業場	1									1						
	ロ	映画・テレビスタジオ	0															
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	2											2				
	ロ	飛行機の格納庫	0															
(14)	倉庫	3			1					1	1							
(15)	前項に該当しない事業場	16	1		1	4	3	1	2		2	1			1			
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	9			1	2					1	2	2	1			
	ロ	その他の 複合用途防火対象物	3	1						2								
その他			9		1		2			2	2		1		1			
区分			計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
建築物 計画通知			11					5	2		1		1	1	1			
建築 確認通知			160	10	20	16	13	12	21	12	10	14	9	12	11			

地域別・年度別 建築同意件数

(件)

字別	年度別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	仲大	3	1	4	2	1
	綾平	10	10	11	6	8
	塚内	16	13	12	12	7
	宮内	10	9	6	13	4
	宮内	10	17	6	15	9
	仲勢	3	3	4	2	1
	理屋	3	5	5	4	5
	富屋	7	1	5	5	2
	伊城	13	10	5	12	9
	牧祖	8	12	7	9	12
	港間	11	19	17	5	15
	港川	9	11	9	6	6
	西原	12	9	12	8	9
	前田	24	15	21	14	15
	沢岷	3	8	4	1	2
	安波	2	0	1	3	2
	当茶	6	0	1	6	8
	小西	0	1	2	0	1
	伊奈	0	2	1	4	1
	武瀨	1	0	0	0	0
合	計	151	146	133	127	117

用途別 点検結果報告状況

施設区分		年別	28年度報告 件数	29年度報告 件数	30年度報告 件数	元年度報告 件数	2年度報告 件数
(1)	イ	劇場・映画館	2	3	4	5	5
	ロ	公会堂・集会場	11	12	9	10	11
	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0	1	2	0	0
(2)	ロ	遊技場・ダンスホール	5	6	6	6	5
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	0	0	0	0	1
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	13	15	14	18	18
(4)		百貨店・マーケット	40	33	38	47	47
(5)	イ	旅館・ホテル	5	4	7	6	4
	ロ	寄宿舎・共同住宅	103	58	126	118	133
(6)	イ	(1) 病院	5	7	8	5	5
		(2) 診療所	1	0	3	3	4
		(3) (1)、(2)以外の病院、診療所	7	6	6	4	5
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	8	7	7	8	8
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	28	16	18	17	17
		(2) 救護施設	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設	0	0	0	0	0
		(5) 障害者入所施設	2	1	2	0	1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	6	2	2	1	5
		(2) 更生施設	0	0	0	0	0
		(3) 助産施設、保育所等	25	29	35	34	39
		(4) 児童発達支援センター等	0	0	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等	7	4	5	4	4
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4	14	13	17	16
(7)		小・中・高・大学等	10	53	27	72	72
(8)		図書館・博物館	2	2	2	4	4
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	0	0	1	0	1
	ロ	公衆浴場	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場	0	0	0	3	3
(11)		神社・寺院・教会	2	4	3	1	3
(12)	イ	工場・作業場	18	26	24	19	28
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	4	2	3	7	7
	ロ	飛行機の格納庫	0	0	0	0	1
(14)		倉庫	34	49	35	26	37
(15)		前項に該当しない事業場	62	58	70	74	87
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	67	114	110	137	140
	ロ	その他の複合用途防火対象物	17	26	50	22	28
合	計		488	552	630	668	739

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練及び立ち入り検査状況

消防訓練及び立ち入り検査、令和2年度の数値

用途項別		防火管理者選任	消防計画届出	自衛消防訓練		立ち入り検査	
				消火 (1回以上)	避難 (1回以上)		
(1)	イ	劇場・映画館	6	5	0	0	1
	ロ	公会堂・集会場	10	7	0	0	1
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1	1	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	6	2	2	6
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等個室型店舗	0	0	0	0	1
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	19	19	0	0	0
(4)		百貨店・マーケット	54	49	0	0	1
(5)	イ	旅館・ホテル	10	9	0	0	0
	ロ	寄宿舎・共同住宅	138	99	0	0	0
(6)	イ	(1) 病院(26床6名、13床毎3名)(60床6名、60床毎6名)(医・看・事)	6	6	0	0	0
		(2) 診療所(4床以上)	5	5	0	0	0
		(3) (1)、(2)以外の病院、診療所(4床未満)	6	6	0	0	0
		(4) 入院施設のない診療所、助産所(施設なし)	7	6	0	0	0
	ロ	(1) 老人短期入所施設等(要介護入居施設)	24	23	0	0	2
		(2) 救護施設(救護者入居施設)	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院(乳児保護・入居施設)	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設	0	0	0	0	0
		(5) 障害者入所施設	1	1	0	0	0
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等(通所施設)	6	6	0	0	0
		(2) 更生施設(通所施設)	0	0	0	0	0
		(3) 助産施設、保育所等(通所施設)	50	49	0	0	0
		(4) 児童発達支援センター等(通所施設)	0	0	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等(通所施設)	4	4	0	0	0
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	12	0	0	0
(7)		小・中・高・大学等	77	77	0	0	0
(8)		図書館・博物館	2	2	0	0	1
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	0	0	0	0	0
	ロ	公衆浴場	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場	0	0	0	0	0
(11)		神社・寺院・教会	4	3	0	0	0
(12)	イ	工場・作業場	42	32	0	0	4
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	9	7	0	0	1
	ロ	飛行機の格納庫	0	0	0	0	1
(14)		倉庫	49	41	0	0	4
(15)		前項に該当しない事業場	109	93	0	0	3
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	194	155	1	2	29
	ロ	その他の複合用途防火対象物	20	15	0	0	2
合 計			872	738	3	4	57

★ 浦添市防火委員会組織 ★

一般財団法人 日本防火・防災協会

浦添市 防火委員会

昭和63年6月1日 結成

浦添市女性防火クラブ

平成 3年 7月 5日 結成
令和3年4月1日 現在

浦添市幼年消防クラブ

昭和62年 9月14日 結成
令和3年4月1日 現在

女性防火クラブ (12団体)

浅野浦支部	69
内間支部	11
大平支部	30
グリーンハイツ支部	11
小湾支部	30
勢理客支部	22
沢岬支部	23
仲西支部	26
ニュータウン支部	38
前田支部	41
牧港支部	28
屋富祖支部	23
合 計	352

幼年消防クラブ (24団体)

勢理客こども園幼年消防クラブ	50
ハイジこども園幼年消防クラブ	22
あいのそのこども園幼年消防クラブ	24
広栄保育園幼年消防クラブ	21
たいよう保育園幼年消防クラブ	11
さつき保育園幼年消防クラブ	11
柿の実保育園幼年消防クラブ	17
牧港ひまわりこども園幼年消防クラブ	26
ありあけ保育園幼年消防クラブ	21
さみどり保育園幼年消防クラブ	19
内間みどり保育園幼年消防クラブ	17
宮城ヶ原保育所幼年消防クラブ	20
大平保育所幼年消防クラブ	21
内間保育所幼年消防クラブ	19
あおいこども園幼年消防クラブ	30
前田さくら保育園幼年消防クラブ	33
きゃんばす浦添西原保育園幼年消防クラブ	12
みやぎ保育園幼年消防クラブ	10
ほるとのきこども幼年消防クラブ	24
こむすびの森保育園幼年消防クラブ	12
うらら保育園幼年消防クラブ	17
うららにじ園幼年消防クラブ	18
ループルこども園幼年消防クラブ	17
浦添こども園幼年消防クラブ	46
合 計	518

危険物施設の状況

令和2年度

製造所等の別 区分	合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所								
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	小計	給油取扱所 (営業用)	給油取扱所 (自家用・船舶)	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所	小計	
施設数	106	0	6	1	3	7	1	29	8	55	22	8	2	0	19	0	51	
5倍以下	38		3		3	2		13	5	26	1	4			7		12	
5倍を超え10倍以下	17			1			1	6	1	9		2			6		8	
10倍を超え50倍以下	18		3					10	1	14		1	2		1		4	
50倍を超え100倍以下	3								1	1		2					2	
100倍を超え150倍以下	1									0	1						1	
150倍を超え200倍以下	5									0	5						5	
200倍を超え1,000倍以下	20					1				1	15				4		19	
1,000倍を超え5,000倍以下	3					2				2					1		1	
5,000倍を超え10,000倍以下	0									0							0	
10,000倍を超えるもの	2					2				2							0	
類別	第1類	0								0							0	
	第2類	0								0							0	
	第3類	0								0							0	
	第4類	106		6	1	3	7	1	29	8	55	22	8	2	0	19	0	51
	第5類	0									0							0
	第6類	0									0							0

危険物許可等事務処理状況

令和2年度

製造所等の別 区分	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所					計		
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所 営業	給油取扱所 自家	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所		移送取扱所	
許可	設置				2		1	1	1					3		8
	変更				1				7							8
完成検査	設置				2		1	1	1					3		8
	変更				1				7					1		9
完成検査前検査	水張				1											1
	水圧															0
	溶接部				1											1
種類数量変更届		1									1					2
保安監督者選任・解任届					3				8	1				5		17
譲渡引渡届									1							1
仮使用承認申請									7							7
仮貯蔵・取扱承認申請		2	1													3
製造所等名称変更届		3					3	2	7	1				1		17
廃止届					1		1	2						1		5
製造所等工事変更届																0
製造所等使用休止届																0
製造所等変更届		2			3		2		12					10		29
製造所等災害発生届																0
危険作業施行届		1			2		1		1					3		8
予防規程制定認可届									5							5